

長門市子ども・子育て支援に関する

アンケート調査報告書

平成31年3月

目 次

I 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査実施方法	1
3 集計にあたっての注意点	1
II 調査結果	2
1 対象者及び保護者の属性等について	2
(1) 属性	2
(2) お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか	4
2 保護者の就労状況について	5
(1) 就労状況	5
(2) パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望	6
(3) 現在就労していない人の就労意向	7
3 平日の定期的な幼稚園・保育所等のサービスの利用状況について	8
(1) 利用している教育・保育事業	8
(2) 教育・保育事業の利用日数、時間	9
(3) 教育・保育事業を利用している場所	9
(4) 利用していない理由は何ですか	10
(5) 3歳未満の時、保育園に入園させたいのに入園できなかったことはありますか。	11
4 お子さんが病気の際の対応について	12
(1) 病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったこと、及び対処方法と平均対応日数	12
(2) 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」と思われましたか	13
(3) 近隣市町の病児・病後児保育施設を利用したいですか。	14
(4) 今後、利用したい教育・保育事業の利用場所	15
(5) 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。	16
5 「定期的」な幼稚園・保育所等のサービスの利用希望について	17
(1) 土曜日、日曜日・祝日の「定期的」な教育・保育事業の利用意向について	17
(2) 長期休暇中の教育・保育の利用希望について（現在、幼稚園を利用している人のみ）	18
(3) 家庭での保育を継続、切り替える条件として必要と思われることは何ですか。	19
6 不定期の幼稚園・保育所などのサービスや宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	20
(1) 不定期に利用しているサービスと、この一年間の利用日数をお答えください。	20
(2) 一年間で何日くらい一時預かり等のサービスを利用する必要があると思いますか。	21
(3) 一年間に、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。	22
(4) 「親族・知人にみてもらった」際の困難度について。	23
7 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。	24
(1) 小学校低学年のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。	24
(2) 高学年になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。	25
(3) 土日、日曜日・祝日等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。	26
(4) 平日、土日等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用状況について。	27
(5) 現在通っている放課後児童クラブに対してどのような点を重視しますか	28
(6) 放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか	29
(7) 土日、日曜日・祝日等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。	30
8 お子さんが4年生以上になった時の小学校就学後の放課後の過ごし方について。	31
(1) お子さんが小学校高学年になった時、放課後児童クラブの利用希望はありますか。	31
9 育児休業の取得状況についてお伺いします。	32
(1) お子さんが生まれた時、父母いずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。	32

■ 育児休業を取得状況 ■（就学前のみ）	32
（2）育児休業取得後、職場に復帰しましたか	33
（3）希望の時期に職場復帰しなかった理由	34
（4）1歳になった時に必ず利用できる保育所があれば、育児休業を取得しますか。	35
10 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について。	36
（1）お子さんは地域子育て支援センターを利用していますか。	36
（2）現在は利用していない場合、今後利用したいか利用頻度を増やしたいと思いませんか。	37
11 子育て支援全般について	38
（1）子育てに関して、現在抱えておられる悩み・不安等はどのようなことでしょうか。	38
（2）児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合どこに通報、相談しますか。	39
（3）あなたはどのような行為が児童虐待にあたると思いませんか。	40
（4）あなたは保育士の資格をお持ちですか。	41
（5）どのような条件が整えば、働いてみたいですか。	42
（6）子育ての環境や支援のへ満足度について。	43

※「就学前のみ」は就学前児童保護者調査を基に作成しています。

また、「小学生のみ」は、小学生児童保護者調査を基に作成しています。

※時刻の表記は24時間表記としています。

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、平成 32 年度を初年度とする『第 2 期長門市子ども・子育て支援事業計画』の策定にあつて、市民の子育て支援に関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するために実施しました。

2 調査実施方法

調査は、以下の方法により実施しました。

区 分	就学前児童保護者調査	小学生児童保護者調査
1.調査対象者と抽出方法	市内に居住する就学前児童のいる世帯の保護者を対象とし、1,200 人を住民基本台帳より無作為に抽出しました。 なお、対象となる児童が 2 人以上いる場合は、年齢の低い児童を対象としました。	市内に居住する小学生のいる世帯（就学前児童のいる世帯を除く）の保護者を対象とし、700 人を住民基本台帳より無作為に抽出しました。 なお、対象となる児童が 2 人以上いる場合は、年齢の低い児童を対象としました。
2.調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収
3.調査期間	平成 31 年 1 月	平成 31 年 1 月
4.回収状況	配布数 1,200 回収数 653 回収率 54.4%	配布数 700 回収数 344 回収率 49.1%

3 集計にあたっての注意点

グラフ中に表示している「n=」は、パーセントを計算する時の母数となるサンプル数（回答者数）を示しています。

算出されたパーセントは、小数点第二位を四捨五入して、小数点第一位までを表示としているため、その合計は必ずしも 100.0%にならない場合があります。

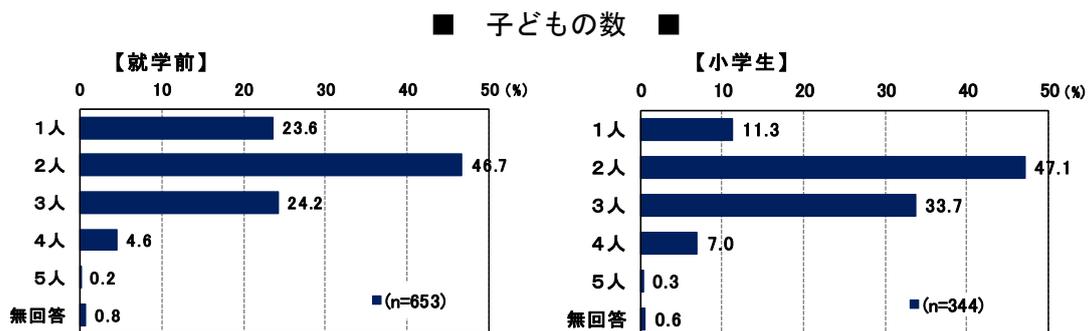
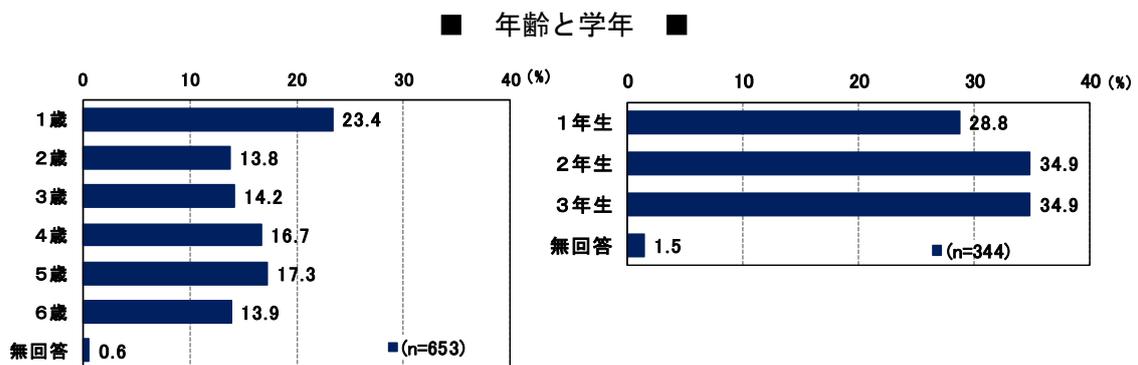
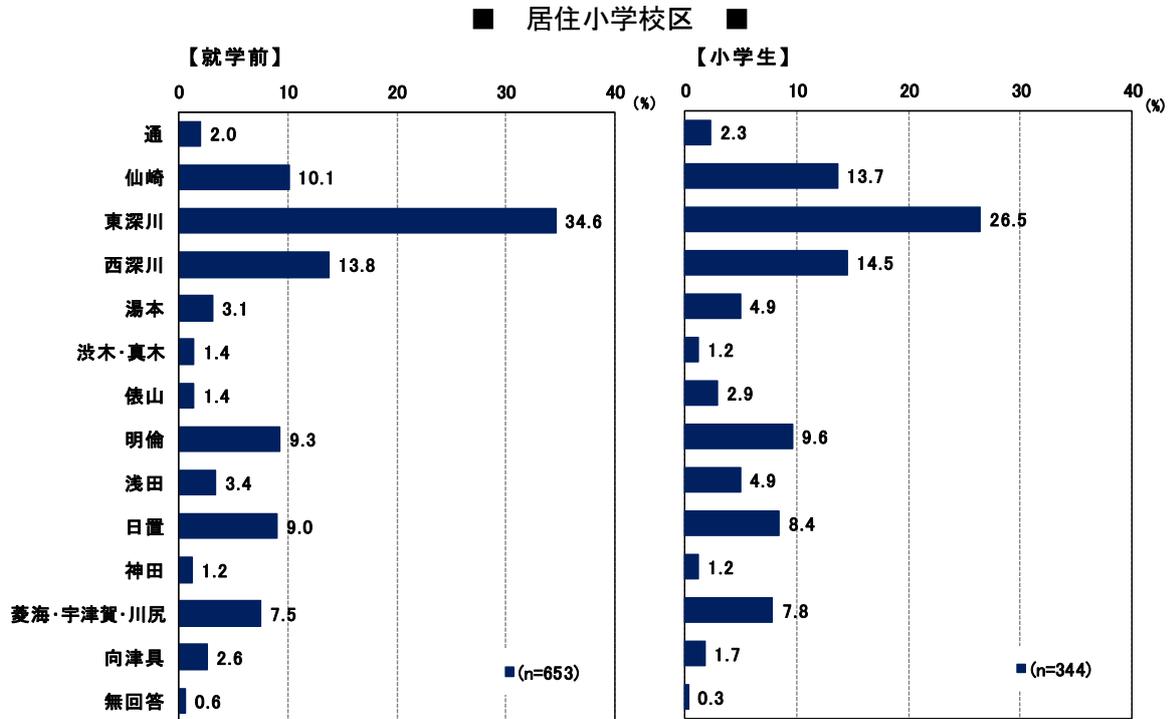
また、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は 100.0%を超えています。

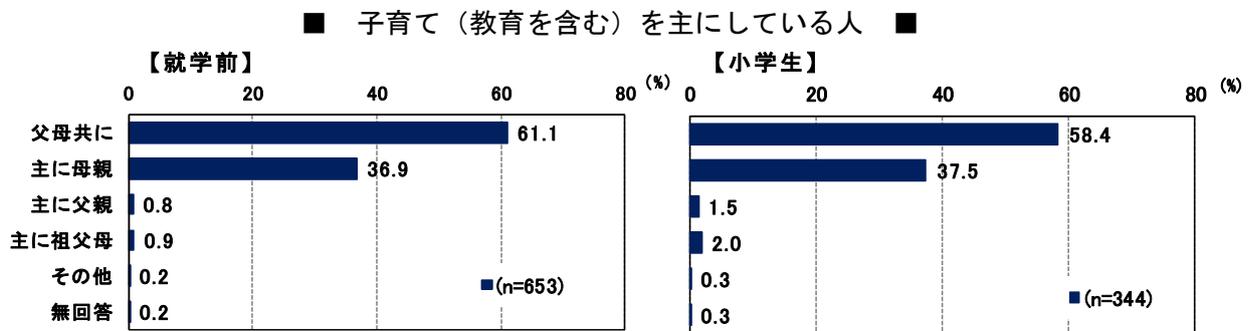
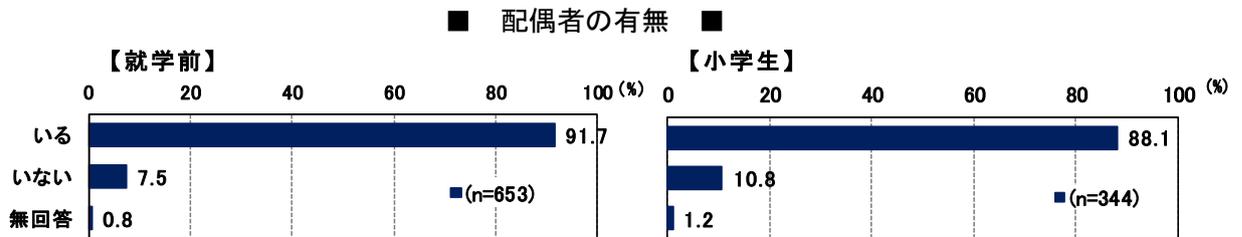
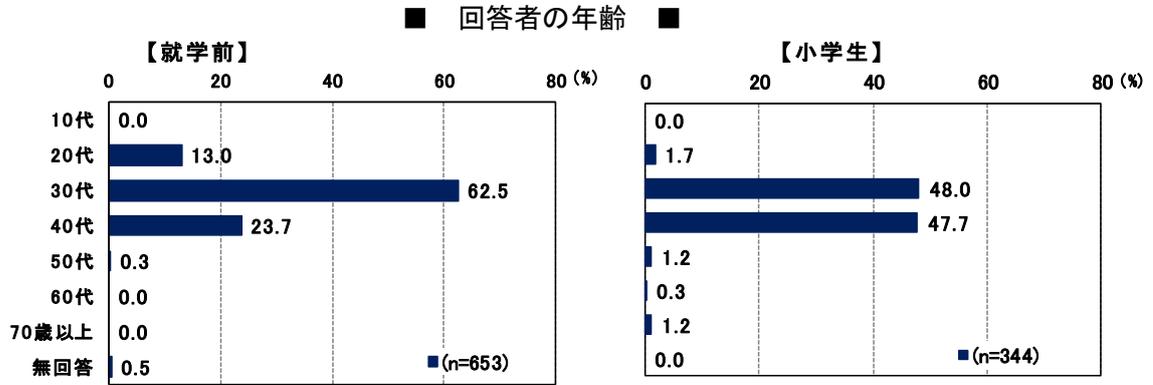
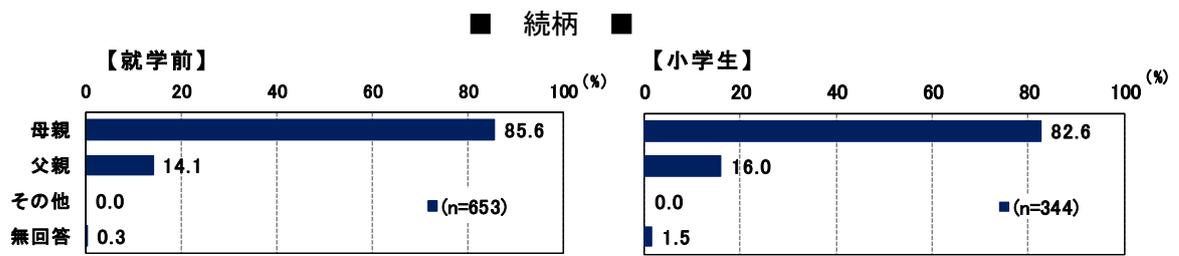
Ⅱ 調査結果

1 対象者及び保護者の属性等について

(1) 属性

有効回収のあった就学前保護者 653 人、小学生保護者 344 人の属性は以下のようになっています。



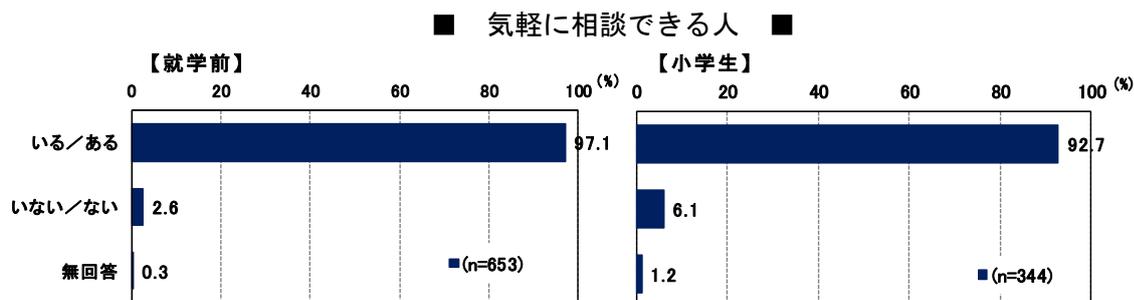


(2) お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか

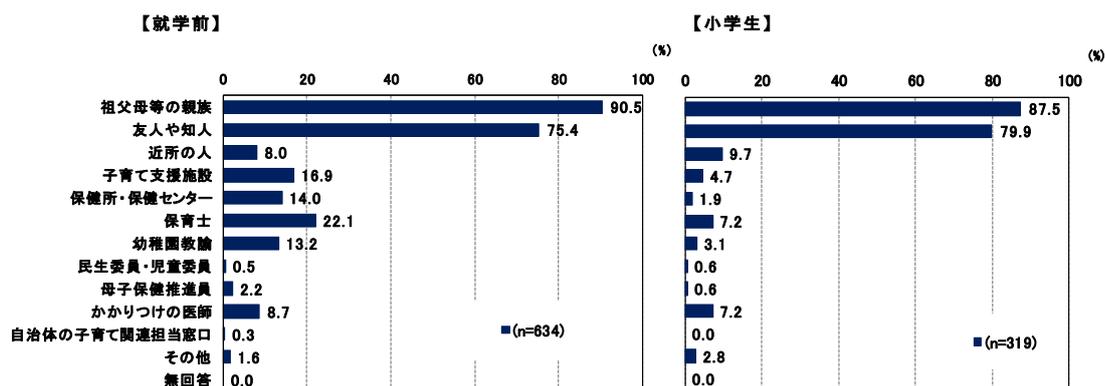
お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人がいる、相談できる場所があると答えた人は、就学前で97.1%、小学校で92.7%です。

また、気軽に相談できる先は、「祖父母などの親族」が就学前で90.5%、小学校で87.5%、次いで「友人や知人」が就学前で75.4%、小学校で79.9%となっています。

就学前、小学校で最も低かった相談先は、「自治体の子育て関連担当窓口」「民生委員・児童委員」となっています。



■ 気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか ■



2 保護者の就労状況について

(1) 就労状況

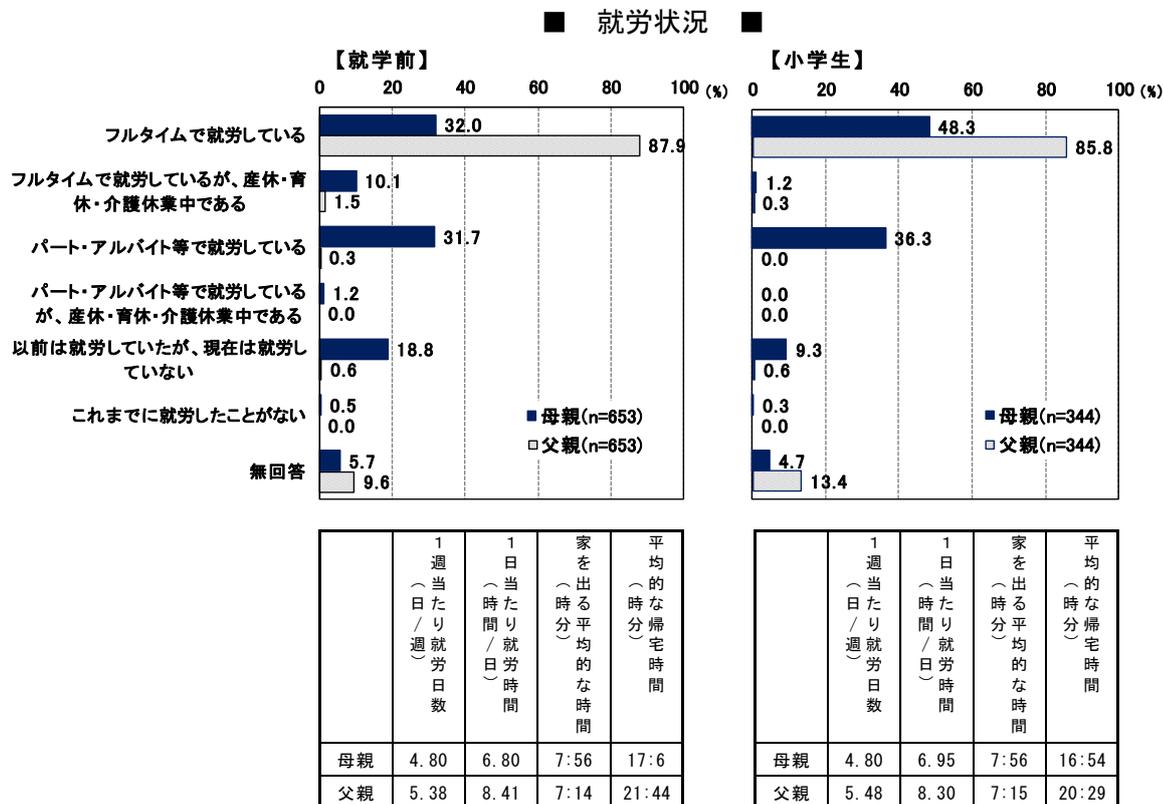
《母親の就労状況》

「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」は、就学前では 10.1%です。小学生になると、1.2%となっています。また、就学前では、母親で「フルタイムで就労している」が 32.0%、小学生になると 48.3%となっています。「パート・アルバイト等で就業している」が 31.7%、小学生になると 36.3%となっています。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」は、就学前では 18.8%ですが、小学生では 9.3%となっています。

《父親の就労状況》

「フルタイムで就労している」が、就学前、小学生とも圧倒的に多くなっています。「フルタイムで就労しているが、産休・介護休業中である」は 1%未満であり、母親に比べると圧倒的に少なくなっています。



(2) パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望

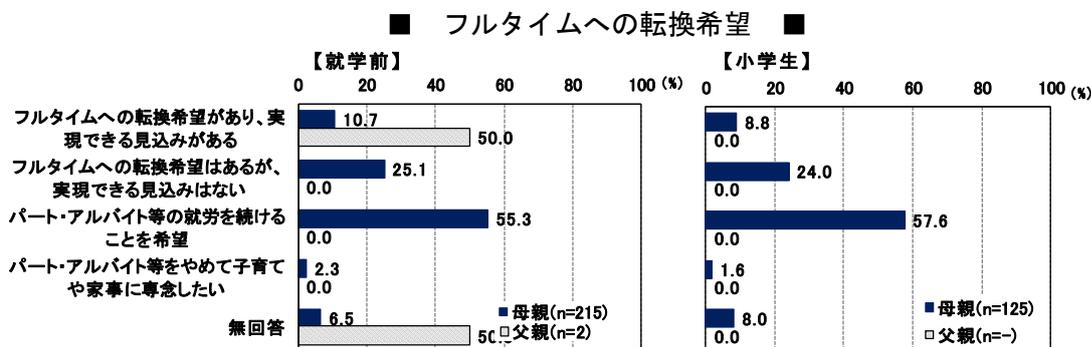
パート・アルバイトをしている母親について、パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望についてみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は、就学前で 55.3%、小学生で 57.6%と、半数強を占めています。

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」は、就学前で 25.1%、小学生になると 24.0%に増加し、就労意欲が強まっていることがうかがえます。

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は、就学前で 10.7%、小学生で 8.8%となっています。

フルタイムへの転換希望のある人はかなりいますが、確実に転換できる見込みのある人はそれほど多くありません。

一方、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」は、就学前で 2.3%、小学生で 1.6%と少なくなっています。



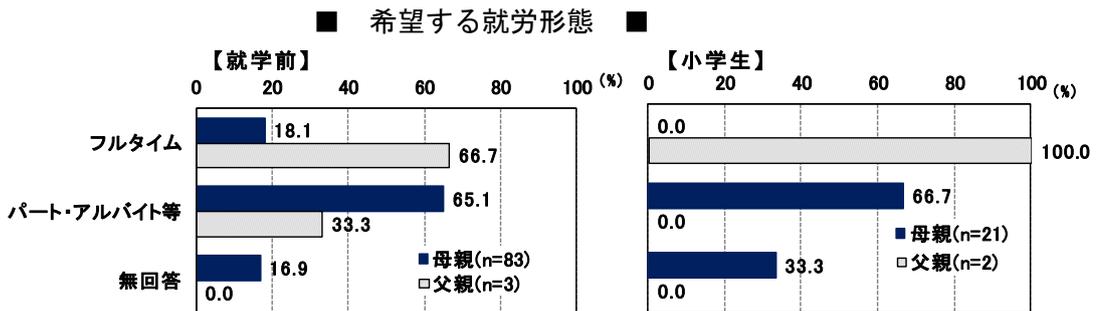
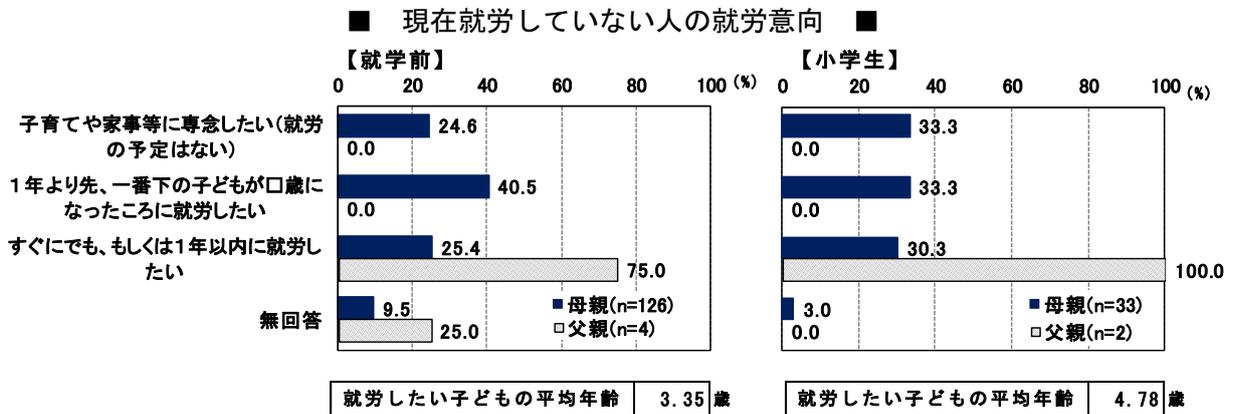
(3) 現在就労していない人の就労意向

現在就労していない母親の就労意向をみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は、就学前で25.4%となっており、就労への意欲の強さがうかがえます。小学生になると30.3%と少なくなっていますが、ある程度就労が進んでいることから、就学前に比べて少なくなっているものと思われる。

「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」は、就学前で40.5%、小学生で33.3%となっています。なお、子どもの年齢としては、就学前では3.35歳（年少クラス）、小学生では4.78歳（4歳児クラス）となっています。

また、母親の希望する就労形態をみると、「フルタイム」（就学前18.1%、小学生0.0%）よりも「パートタイム、アルバイト等」（就学前65.1%、小学生66.7%）が圧倒的に多くなっています。

そのパート・アルバイト等の形態をみると、1週間当たりの就労希望日数は、就学前で4.13日、小学生で4.00日、1日当たり就労時間は、就学前で5.17時間、小学生で5.43時間となっており、大きな差はみられません。



■ パート・アルバイト等の就労形態

性別	1週間当たり就労日数		1日当たり就労時間	
	日	時間	日	時間
母親	4.13	5.17	-	-
父親	-	-	-	-

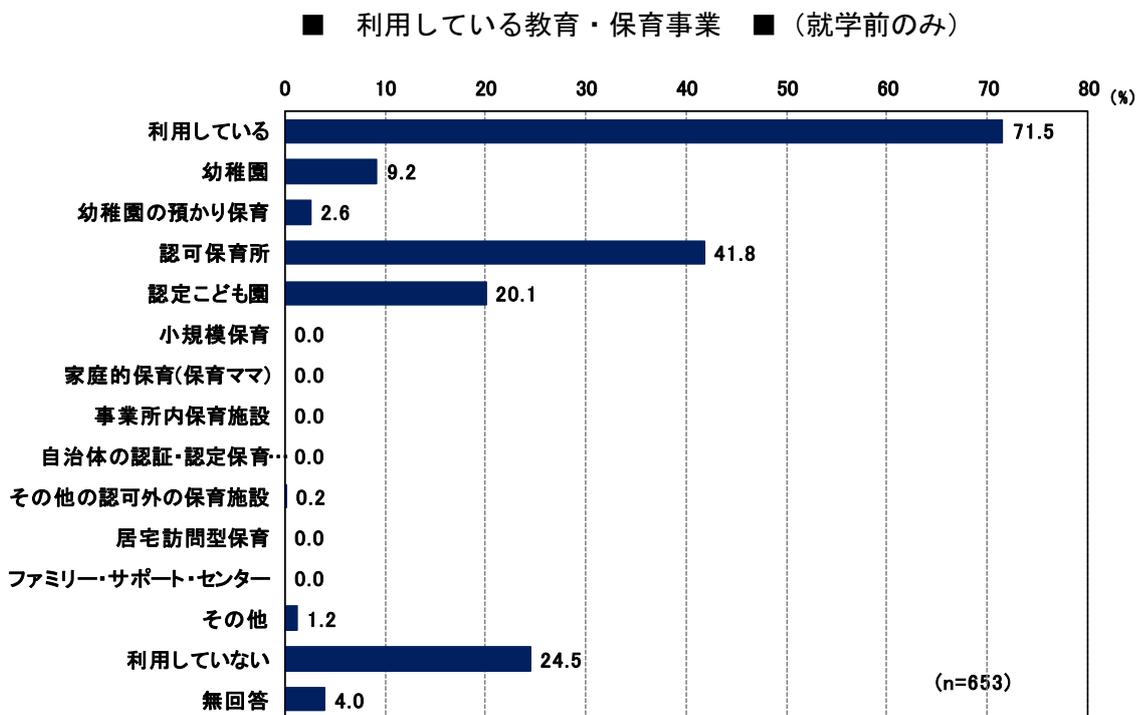
■ パート・アルバイト等の就労形態

性別	1週間当たり就労日数		1日当たり就労時間	
	日	時間	日	時間
母親	4.00	5.43	-	-
父親	-	-	-	-

3 平日の定期的な幼稚園・保育所等のサービスの利用状況について

(1) 利用している教育・保育事業

現在、幼稚園や保育所等の教育・保育事業（施設）を定期的に利用しているのは、71.5%です。その内訳としては、「認可保育所」が41.8%で最も多く、次いで「認定こども園」が20.1%、「幼稚園」が9.2%となっています。



(2) 教育・保育事業の利用日数、時間

週当たりの利用平均日数をみると、現在が 5.26 日、希望が 5.39 日と同数になっており、5～6 日を希望する人の多いことがわかります。

利用時間をみると、現在は 8.09 時間ですが希望は 9.00 時間と長くなっています。

開始・終了時刻についてみると、開始時刻は、現在が 8 時 25 分、希望が 8 時 6 分、終了時刻は、現在が 16 時 39 分、希望は 17 時 29 分と遅くなっています。

■ 利用日数、教育・保育時間、開始・終了時刻の平均 ■ (就学前のみ)

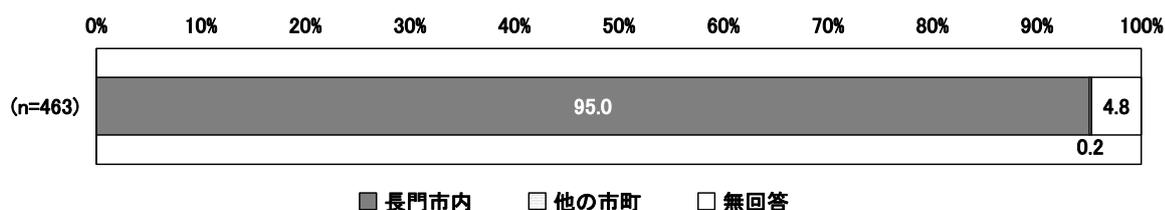
	利用日数 (日/週)	教育・保育時間 (時間/日)	開始時刻 (時刻)	終了時刻 (時刻)
現 在	5.26	8.09	8 時 25 分	16 時 39 分
希 望	5.39	9.00	8 時 6 分	17 時 29 分

(3) 教育・保育事業を利用している場所

現在、教育・保育事業を利用している場所としては、「長門市内」が 95.0%と圧倒的に多くなっています。

なお、長門市以外の利用率は 0.2%となっています。

■ 現在、利用している教育・保育事業の実施場所 ■ (就学前のみ)

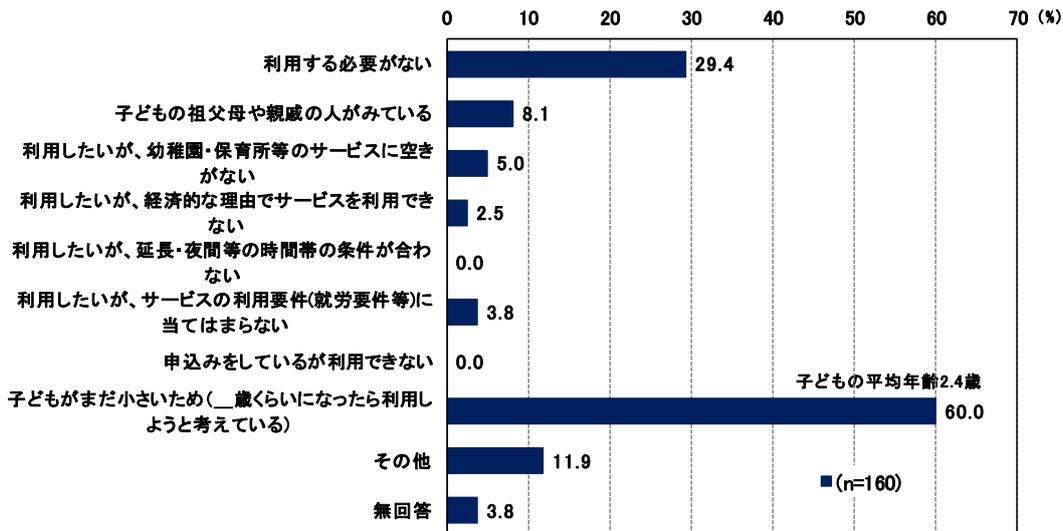


(4) 利用していない理由は何ですか

現在、幼稚園や保育所等の教育・保育事業（施設）を定期的に利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため」が 60.0%で最も多く、次いで「利用する必要がない」が 29.4%、「子どもの祖父母や親せきの人が見ている」が 8.1%です。

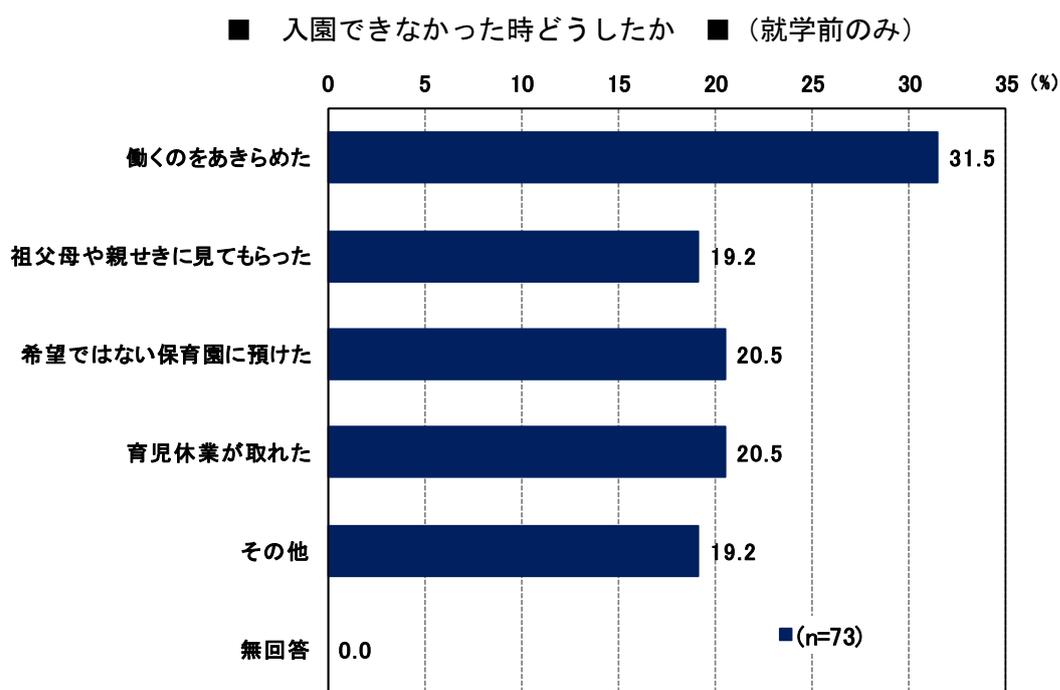
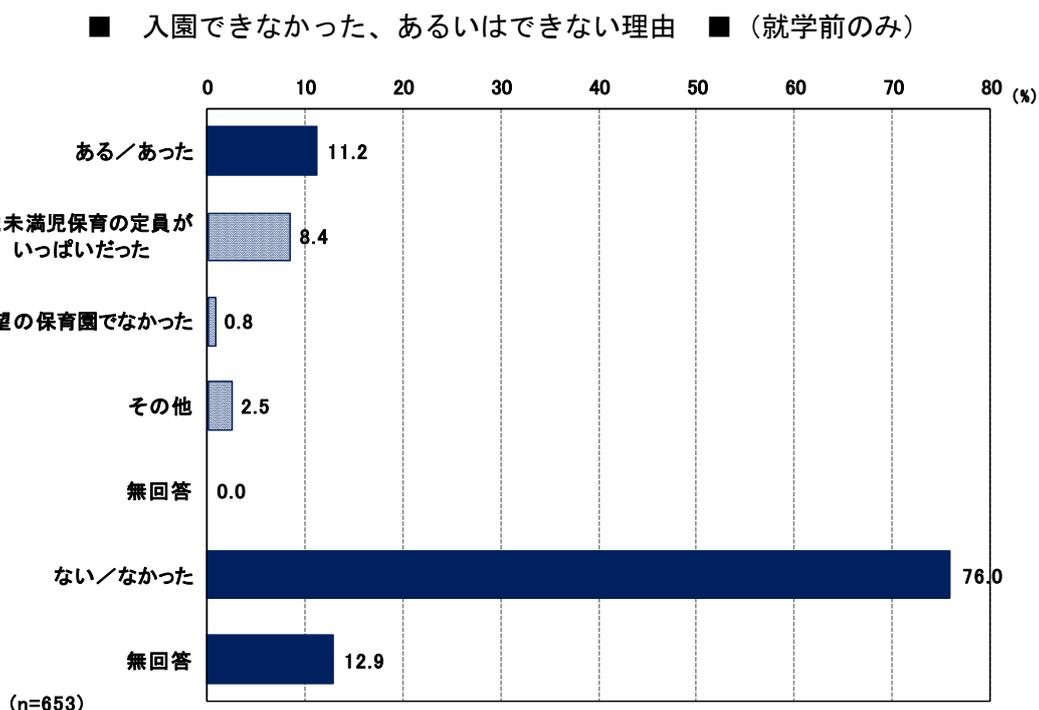
また、「__歳ぐらいになったら利用しようと考えている」と答えた人の、希望する子どもの平均年齢は 2.4 歳となっています。

■ 利用していない理由 ■ (就学前のみ)



(5) 3歳未満の時、保育園に入園させたいのに入園できなかったことはありますか。
 できない理由は何でしたか。
 できなかった時、どうされましたか。

入園できなかったことが「あった」(11.2%)、できない理由としては、「3歳未満児保育の定員がいっぱいだった」(8.4%)が最も多くなっています。次いで「希望の保育園でなかった」(0.8%)、「その他」(2.5%)となっています。
 入園できなかった時どうしたかについては、「働くことをあきらめた」(31.5%)が最も多く、次いで「希望ではない保育園に預けた」(20.5%)「育児休業が取れた」(20.5%)となっています。



4 お子さんが病気の際の対応について

(1) 病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったこと及び対処方法と平均対応日数

【就学前】

病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったことは、「あった」(76.7%)が高く、この際の対処方法として、「母親が仕事を休んだ」(51.0%)、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」(34.9%)となっています。

「病児・病後児保育を利用した」は10.5%となっていますが、「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」は、0.0%となっています。

平均対応日数としては、3~5日の対応をしており、「病児・病後児保育」は3日の対応となっています。

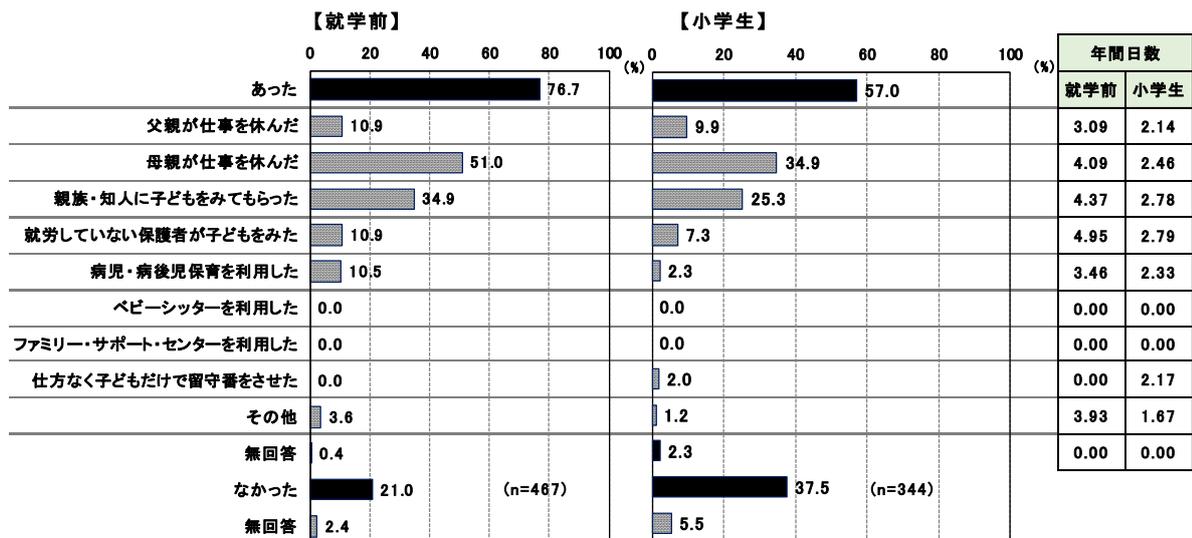
【小学校】

病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったことは、「あった」(57.0%)が高く、この際の対処方法として、「母親が仕事を休んだ」(34.9%)、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」(25.3%)となっています。

「病児・病後児保育を利用した」は2.3%となっていますが、「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」は、0.0%となっています。

平均対応日数としては、2~3日の対応をしています。

■ 病気やけがで幼稚園や保育所が利用できなかったこと及び対処方法 ■



(2) 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」と思われましたか

【就学前】

できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった、と思われたか尋ねたところ、「利用したいとは思わなかった」が68.7%、「できれば利用したかった」が25.5%となっています。

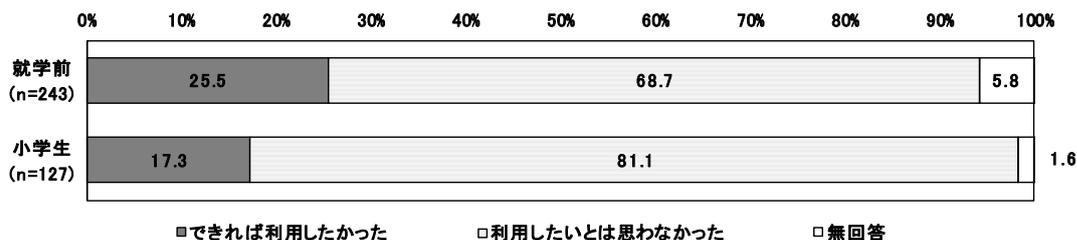
施設を利用したいと思った日数は、約4日となっています。

【小学生】

できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった、と思われたか尋ねたところ、「利用したいとは思わなかった」が81.1%、「できれば利用したかった」が17.3%となっています。

施設を利用したいと思った日数は、約3日となっています。

■ 今後利用したい教育・保育事業 ■



□できれば利用したかった □利用したいとは思わなかった □無回答

できれば利用したかった		
就学前	3.80	日/年
小学生	2.84	日/年

(3) 近隣市町の病児・病後児保育施設を利用したいですか。

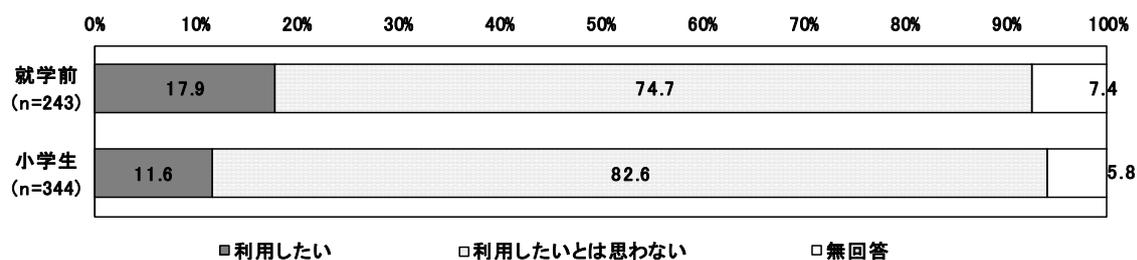
【就学前】

「利用したい」が17.9%、「利用したいとは思わない」が74.7%となっています。
施設を利用したいと思った日数は、約10日となっています。

【小学生】

「利用したい」が11.6%、「利用したいとは思わない」が82.6%となっています。
施設を利用したいと思った日数は、約5日となっています。

■ 今後利用したい教育・保育事業 ■

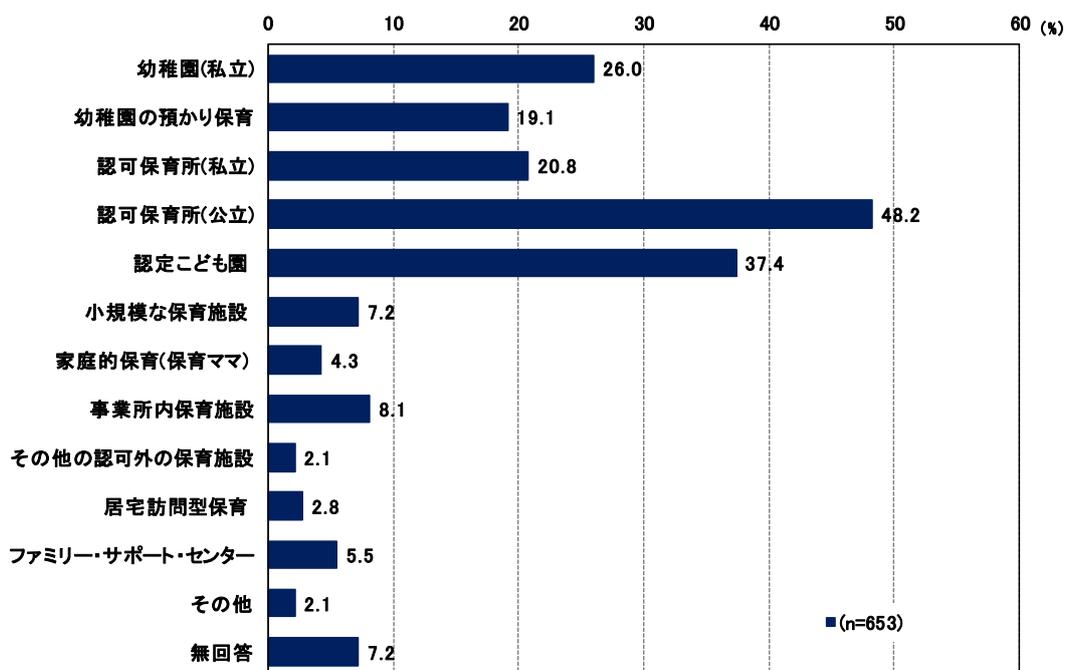


利用したい		
就学前	10.73	日/年
小学生	4.70	日/年

(4) 今後、利用したい教育・保育事業の利用場所

今後利用したい場所としては、いずれの事業についても「長門市」が圧倒的に多くなっています。ただ、認可外の保育施設については、「他の市町」(14.3%)「家庭的保育(保育ママ)」(10.7%)などの市外も少なくありません。

■ 今後、利用したい教育・保育事業の利用場所 ■ (就学前のみ)



■ 今後、利用したい教育・保育事業の利用場所 ■ (就学前のみ)

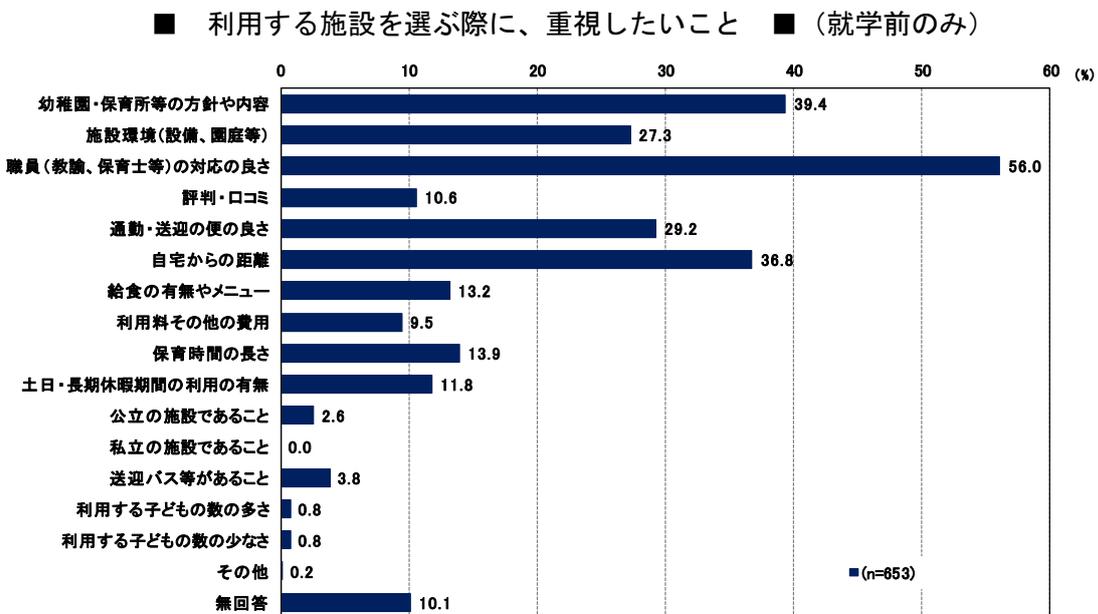
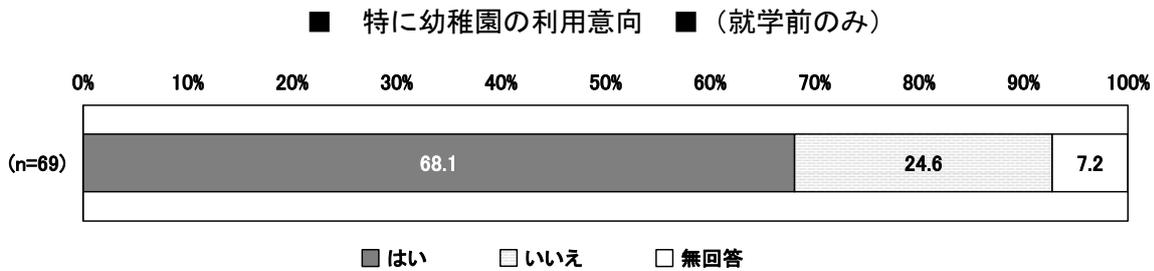
	サンプル数	長門市内	他の市町	無回答
全体	1186	1118	19	49
幼稚園(私立)	170	159	1	10
	100.0	93.5	0.6	5.9
幼稚園の預かり保育	125	120	0	5
	100.0	96.0	0.0	4.0
認可保育所(私立)	136	128	2	6
	100.0	94.1	1.5	4.4
認可保育所(公立)	315	297	2	16
	100.0	94.3	0.6	5.1
認定こども園	244	231	2	11
	100.0	94.7	0.8	4.5

	サンプル数	長門市内	他の市町	無回答
小規模な保育施設	47	45	2	0
	100.0	95.7	4.3	0.0
家庭的保育(保育ママ)	28	25	3	0
	100.0	89.3	10.7	0.0
事業所内保育施設	53	49	4	0
	100.0	92.5	7.5	0.0
その他の認可外の保育施設	14	12	2	0
	100.0	85.7	14.3	0.0
居宅訪問型保育	18	18	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンター	36	36	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
その他	14	10	3	1
	100.0	71.4	21.4	7.1

(5) 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」を希望し、かつ保育園や認定こども園を希望している人（69人、全体の10.57%）には、特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するかどうかを尋ねたところ、希望する（「はい」）のは68.1%と、半数を超えています。

また、利用する施設を選ぶ際に、重視したいことは、「職員（教諭、保育士等）の対応の良さ」（56.0%）が最も高く、次いで「幼稚園・保育所等の方針や内容」（39.4%）となっています。



5 「定期的」な幼稚園・保育所等のサービスの利用希望について

(1) 土曜日、日曜日・祝日の「定期的」な教育・保育事業の利用意向について

土曜日と日曜日・祝日の幼稚園や保育所等教育・保育事業（施設）の定期的な利用希望について、土曜日では「ほぼ毎週利用したい」が 36.0%、「月に 1～2 回は利用したい」が 16.7%、合計 52.7%となっています。

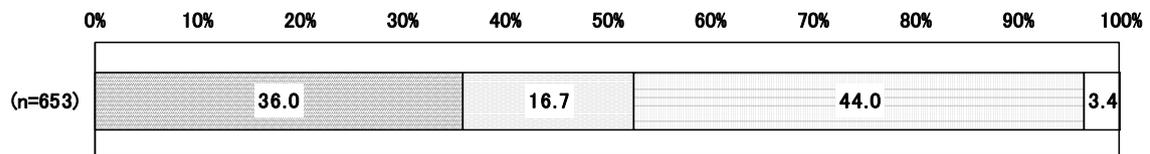
希望する時間帯の平均をみると、開始が 8 時 4 分、終了が 16 時 44 分となっています。

日曜日・祝日では、「ほぼ毎週利用したい」が 2.6%、「月に 1～2 回は利用したい」が 17.0%、合計 19.6%と、土曜日に比べると少なくなっています。

希望する時間帯の平均をみると、開始が 8 時 10 分、終了が 16 時 58 分となっています。

■ 利用状況 ■ (就学前のみ)

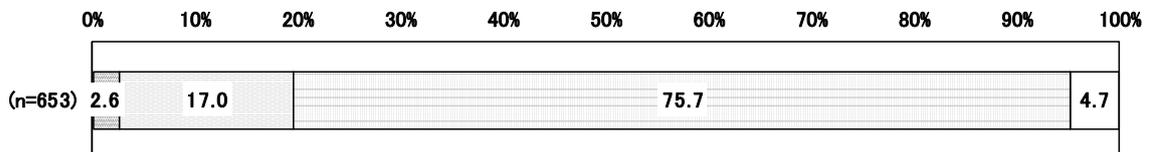
【土曜日】



ほぼ毎週利用したい 月に1~2回利用したい 利用する必要はない 無回答

希望する利用時間帯	平均	開始	終了
		8:04	16:44

【日曜日・祝日】



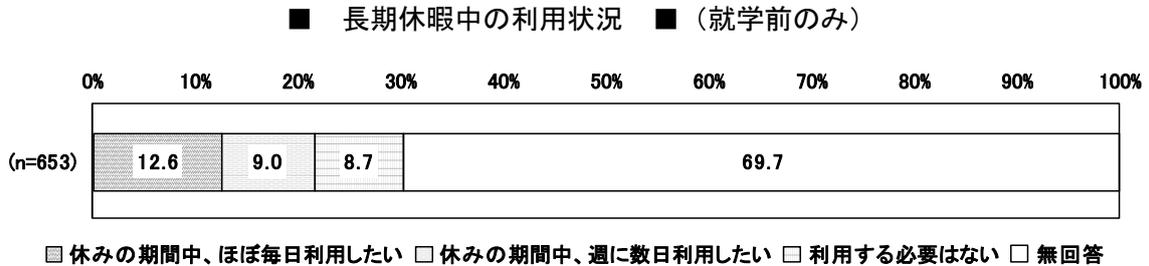
ほぼ毎週利用したい 月に1~2回利用したい 利用する必要はない 無回答

希望する利用時間帯	平均	開始	終了
		8:10	16:58

(2) 長期休暇中の教育・保育の利用希望について（現在、幼稚園を利用している人のみ）

現在、幼稚園を利用している人について、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用意向をみると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が12.6%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が9.0%、合計21.6%が利用意向を持っています。

その希望する時間帯の平均をみると、開始が8時15分、終了が16時25分となっています。

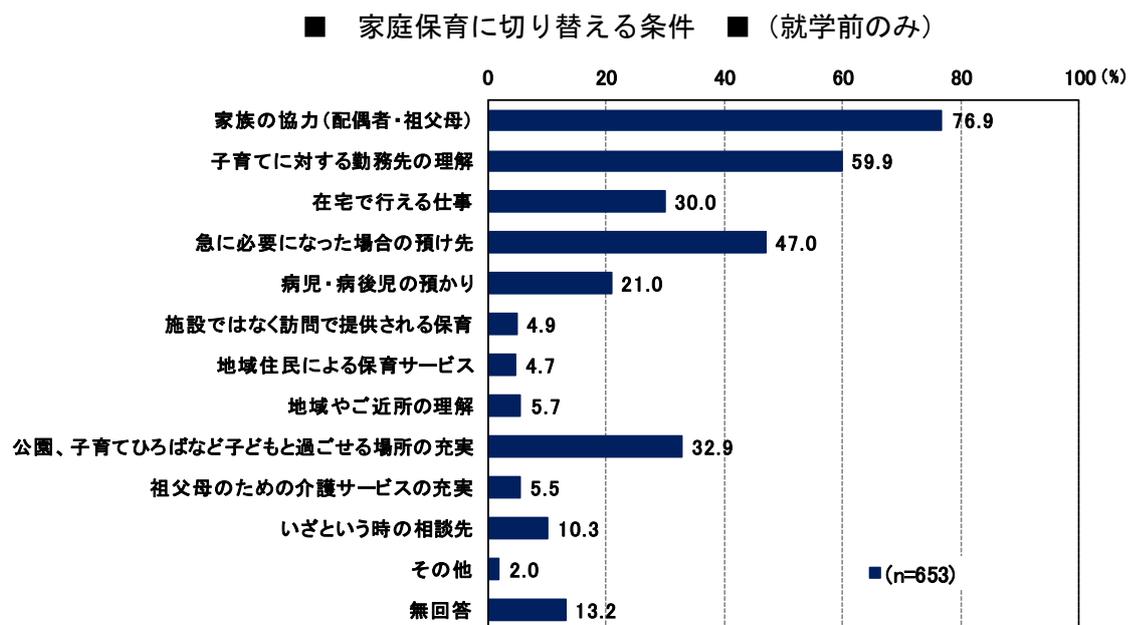


希望する利用時間帯	平均	開始	終了
		8:15	16:25

(3) 家庭での保育を継続、切り替える条件として必要と思われることは何ですか。

家庭での保育を継続する、あるいは家庭保育に切り替える条件として必要と思われることは、「家族の協力（配偶者・祖父母）」が 76.9%、「子育てに対する勤務先の理解」が 59.9%と高くなっています。

また、「急に必要になった場合の預け先」（47.0%）や「公園、子育てひろばなど子どもと過ごせる場所の充実」（32.9%）「在宅で行える仕事」（30.0%）といった項目も必要と考えている方が多く、一方で「いざという時の相談先」（10.3%）や「祖父母のための介護サービスの充実」（5.5%）は低くなっています。

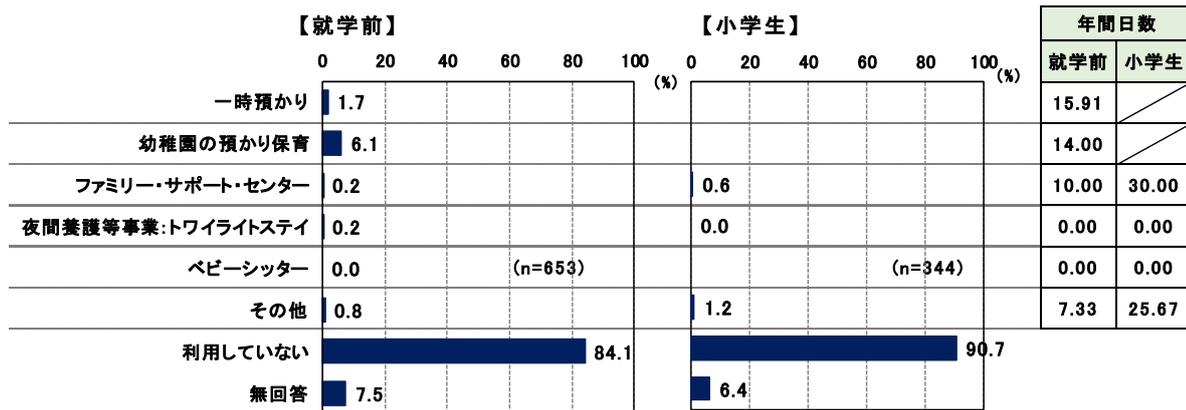


6 不定期の幼稚園・保育所などのサービスや宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

(1) 不定期に利用しているサービスと、この一年間の利用日数をお答えください。

不定期に利用しているサービスは「利用していない」が、就学前、小学生共に約9割となっています。
 利用状況として、最も高いのは「幼稚園の預かり保育」(6.1%)となっています。
 就学前の年間日数は、「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」が約14~16日となっています。

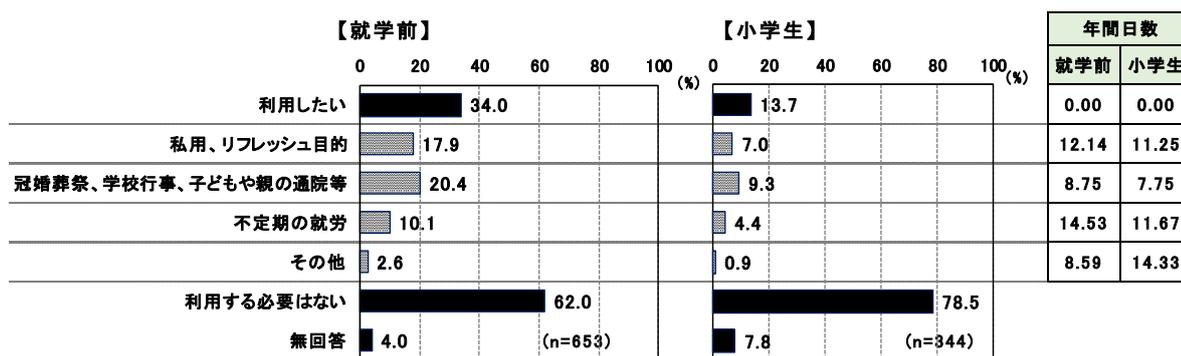
■ 利用状況 ■



(2) 一年間で何日くらい一時預かり等のサービスを利用する必要があると思いますか。

「利用する必要はない」が、就学前、小学生共に半数占めています。
 「利用したい」と答えた人は、就学前では34%、小学生では13.7%となっています。
 「冠婚葬祭、学校事業、子どもや親の通院等」「私用、リフレッシュ目的」「不定期の就労」の順番で高い値を示しています。
 就学前の年間日数は、「不定期の就労」(15日)が最も高く「幼稚園の預かり保育」が約14~16日となっています。

■ サービスの必要性について ■



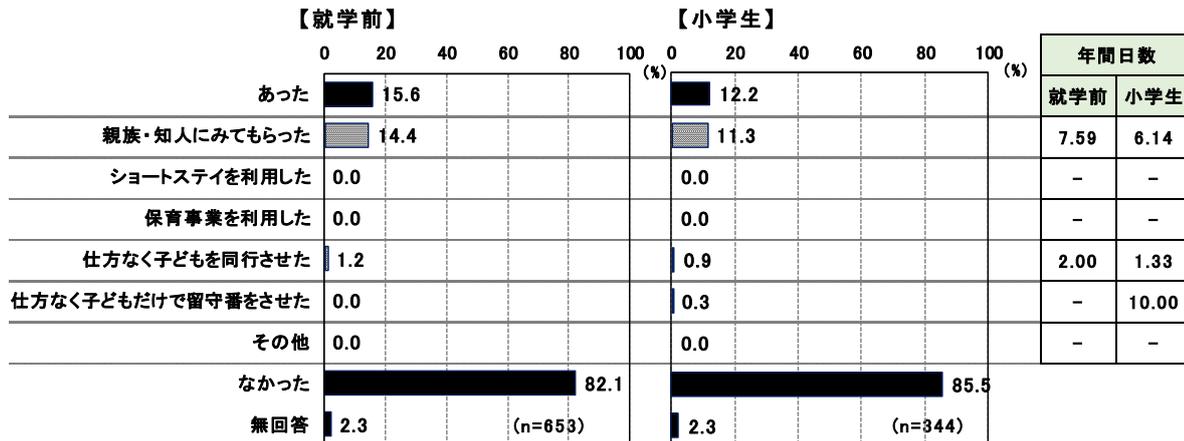
(3) 一年間に、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

「なかった」が、就学前、小学生共に80%以上を占めています。

「あった」と答えた人の中でも、「親族・知人にみてもらった」が、就学前で14.4%、小学生が11.3%となっています。

就学前の年間日数は、「親族知人にみてもらった」(8日)が最も高く、小学生では「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が10日となっています。

■ 家族以外にみてもらわなければならないことがあったか ■



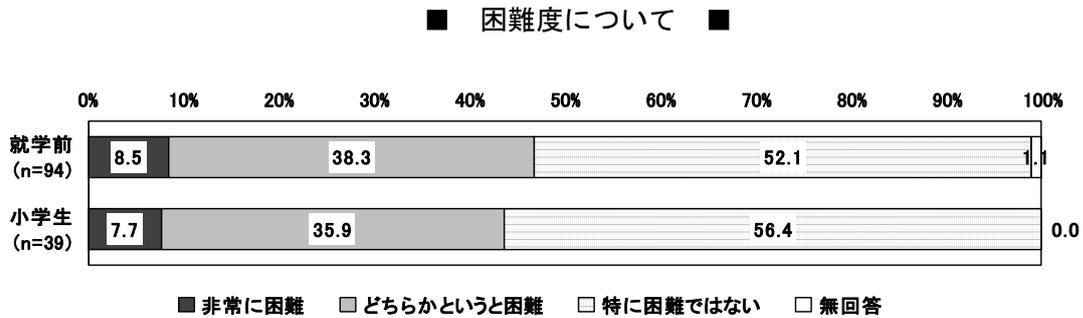
(4)「親族・知人にみてもらった」際の困難度について。

【就学前】

「非常に困難」(8.5%)、「どちらかという困難」(38.3%)で、合計すると46.8%となっています。

【小学生】

「非常に困難」(7.7%)、「どちらかという困難」(35.9%)で、合計すると43.6%となっています。



7 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

(1) 小学校低学年のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

【就学前】

「放課後児童クラブ（学童保育）」（53.8%）が最も高く、次に「自宅」（49.5%）、「習い事」（33.0%）となっています。

週当たり日数は、「放課後児童クラブ（学童保育）」が約5日と最も高くなっています。

放課後児童クラブの終了時間は、下校時から 16 時 41 分までで、放課後児童クラブの平均利用時間は 18 時 00 分となっています。

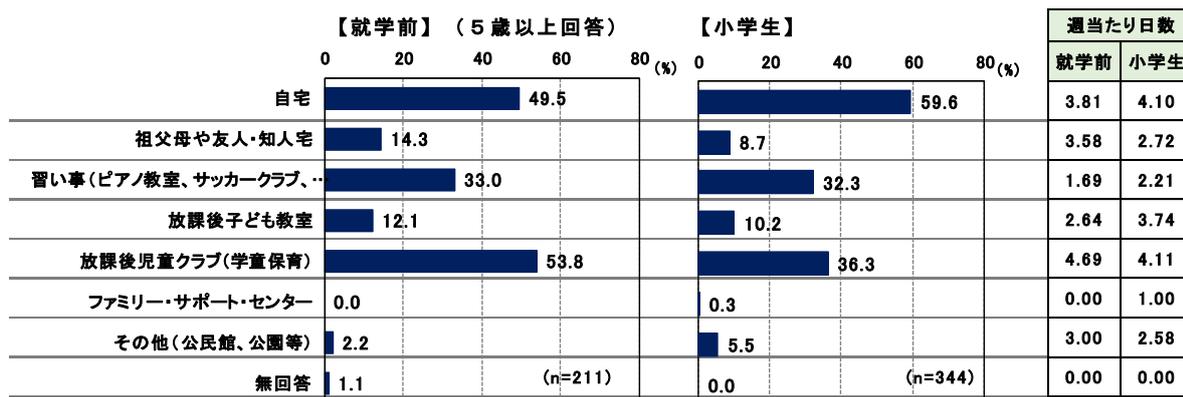
【小学生】

「自宅」（59.6%）が最も高く、次に「放課後児童クラブ（学童保育）」（36.3%）、「習い事」（32.3%）となっています。

週当たり日数は、「放課後児童クラブ（学童保育）」、「自宅」が約4日と最も高くなっています。

放課後児童クラブの終了時間は、下校時から 16 時 7 分までで、放課後児童クラブの平均利用時間は 17 時 15 分となっています。

■ 過ごさせたい場所及び放課後児童クラブの平均利用時間 ■



放課後児童クラブの終了時間

就学前	16:41
-----	-------

放課後児童クラブの終了時間

小学生	16:07
-----	-------

放課後児童クラブの平均利用時間

就学前	18:00
-----	-------

放課後児童クラブの平均利用時間

小学生	17:15
-----	-------

(2) 高学年になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

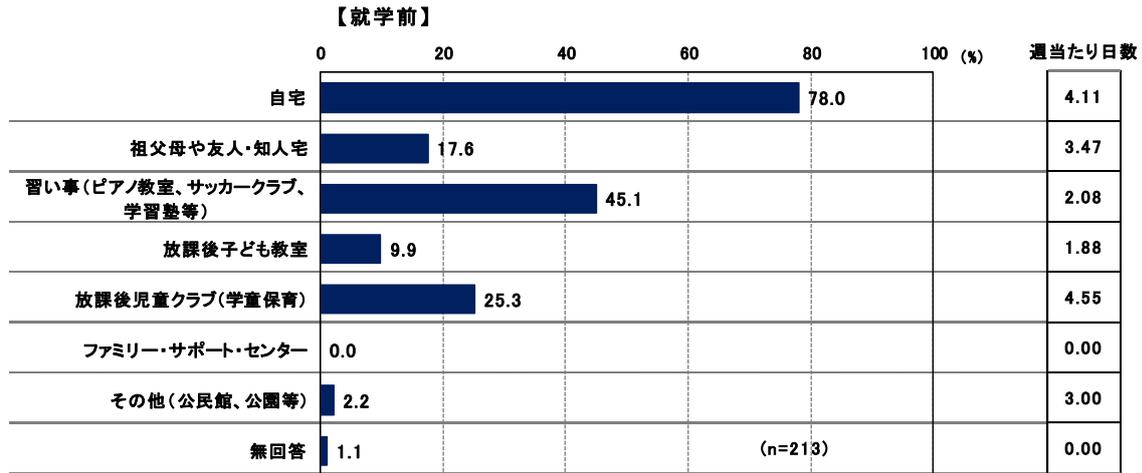
【就学前】

「自宅」(78.0%) が最も高く、次に「習い事」(45.1%)、「放課後児童クラブ」(25.3%) となっています。

週当たり日数は、「放課後児童クラブ」が約5日と最も高くなっています。

放課後児童クラブの終了時間は、下校時から 16 時 33 分までで、放課後児童クラブの平均利用時間は 17 時 48 分となっています。

■ 過ごさせたい場所及び放課後児童クラブの平均利用時間 ■ (就学前のみ)



放課後児童クラブの終了時間

就学前	16:33
-----	-------

放課後児童クラブの平均利用時間

就学前	17:48
-----	-------

(3) 土日、日曜日・祝日等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

【土曜日】

「低学年の間は利用したい」(40.5%)が最も高く、次に「高学年になっても利用したい」(20.7%)となっています。

希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時19分)「終了」(17時8分)となっています。

【日曜・祝日】

「低学年の間は利用したい」(11.7%)が最も高く、次に「高学年になっても利用したい」(9.0%)となっています。

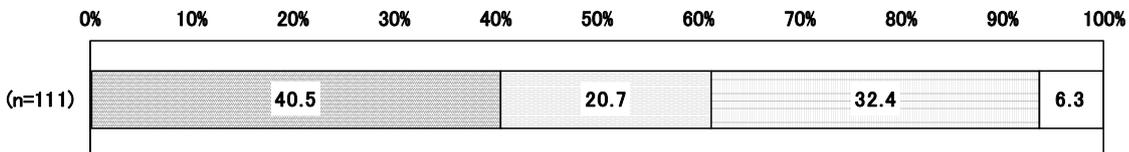
希望する利用時間帯の平均は、「開始」(7時49分)「終了」(17時19分)となっています。

【夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中】

「低学年の間は利用したい」(54.1%)が最も高く、次に「高学年になっても利用したい」(31.5%)となっています。

希望する利用時間帯の平均は、「開始」(7時59分)「終了」(17時20分)となっています。

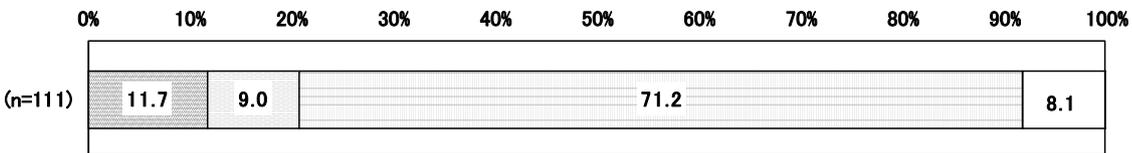
■ 土曜日 ■ (就学前のみ)



低学年(1~3年生)の間は利用したい 高学年(4~6年生)になっても利用したい 利用する必要はない 無回答

希望する利用時間帯	平均	開始	8:19	終了	17:08

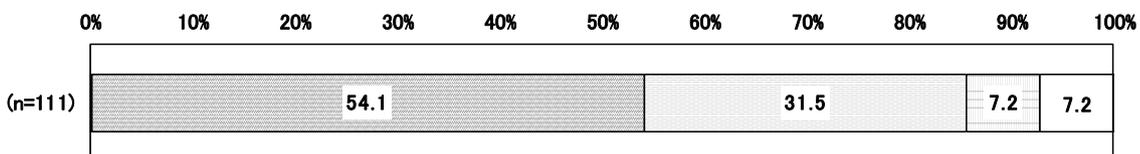
■ 日曜・祝日 ■ (就学前のみ)



低学年(1~3年生)の間は利用したい 高学年(4~6年生)になっても利用したい 利用する必要はない 無回答

希望する利用時間帯	平均	開始	7:49	終了	17:19

■ 夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中 ■ (就学前のみ)



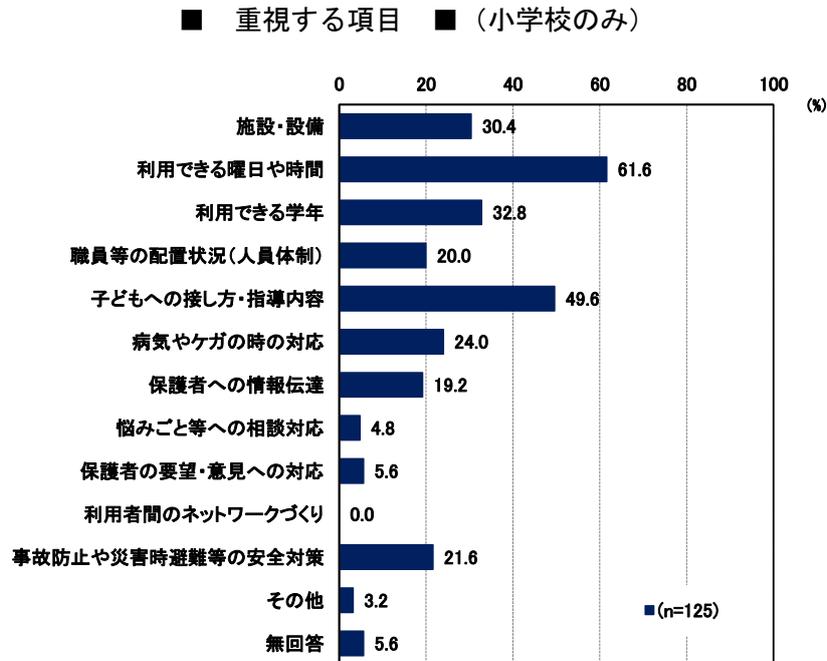
低学年(1~3年生)の間は利用したい 高学年(4~6年生)になっても利用したい 利用する必要はない 無回答

希望する利用時間帯	平均	開始	7:59	終了	17:20

(5) 現在通っている放課後児童クラブに対してどのような点を重視しますか

「利用できる曜日や時間」(61.6%)が最も高く、次いで「子どもへの接し方、指導内容」(49.6%)となっています。

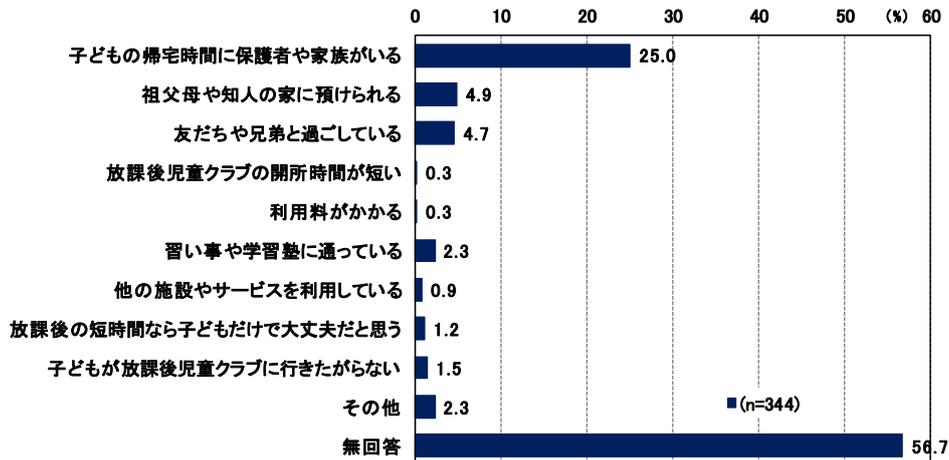
一方で、「悩み事などへの相談対応」(4.8%)、「保護者への要望・意見への対応」(5.6%)は低くなっています。



(6) 放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか

「子どもの帰宅時間に保護者や家族がいる」(25.0%)が最も高く、次いで「祖父母や知人の家に預けられる」(4.9%)、「友だちや兄弟と過ごしている」(4.7%)となっています。

■ 利用していない理由 ■ (小学校のみ)



(7) 土日、日曜日・祝日等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

【平日】

「利用する必要はない」(51.7%)が最も高く、全体の半分以上を占めています。
希望する利用時間帯の平均は、「開始」(17時0分)「終了」(17時27分)となっています。

【土日】

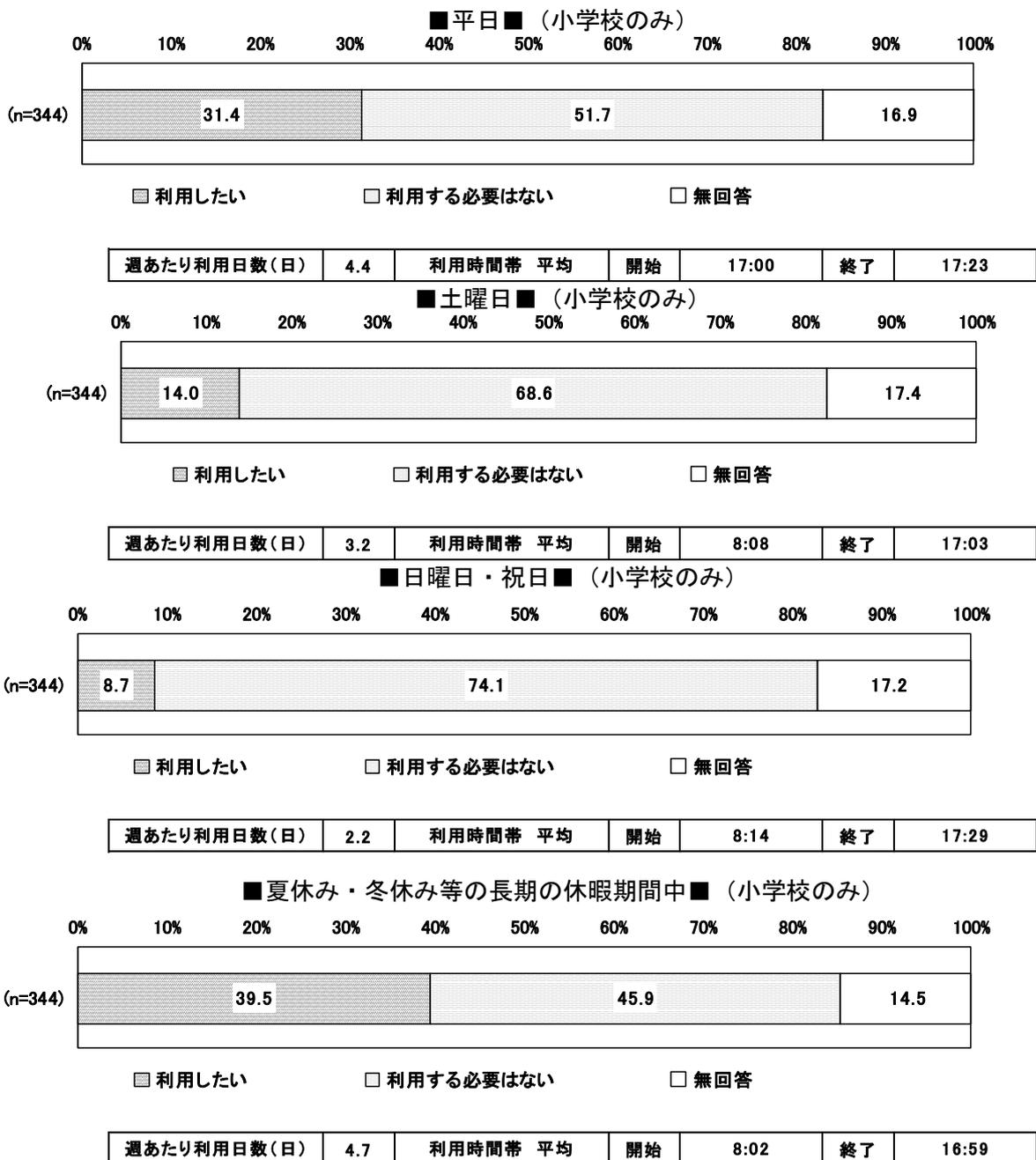
「利用する必要はない」(68.6%)が最も高く、全体の約7割を占めています。
希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時8分)「終了」(17時3分)となっています。

【日曜日・祝日】

「利用する必要はない」(74.1%)が最も高く、全体の約7割を占めています。
希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時14分)「終了」(17時29分)となっています。

【夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中】

「利用する必要はない」(45.9%)が最も高くなっています。
希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時2分)「終了」(16時59分)となっています。



8 お子さんが4年生以上になった時の小学校就学後の放課後の過ごし方について。

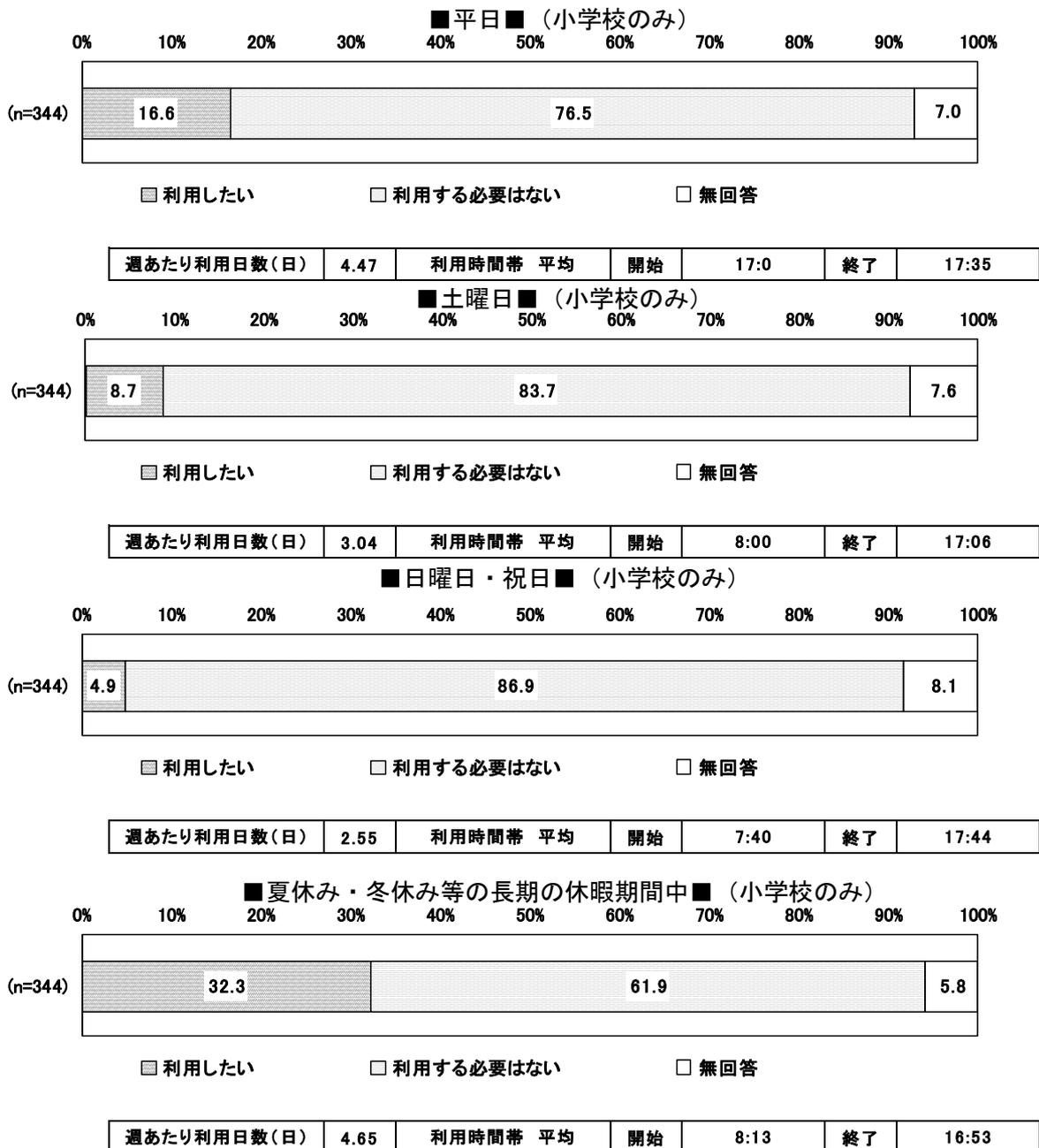
(1) お子さんが小学校高学年になった時、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

【平日】
 「利用する必要はない」(76.5%)が最も高く、全体の7割を占めています。
 希望する利用時間帯の平均は、「開始」(17時0分)「終了」(17時35分)となっています。

【土日】
 「利用する必要はない」(83.7%)が最も高く、全体の約8割を占めています。
 希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時0分)「終了」(17時6分)となっています。

【日曜日・祝日】
 「利用する必要はない」(86.9%)が最も高く、全体の約8割を占めています。
 希望する利用時間帯の平均は、「開始」(7時40分)「終了」(17時44分)となっています。

【夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中】
 「利用する必要はない」(61.9%)が最も高くなっています。
 希望する利用時間帯の平均は、「開始」(8時13分)「終了」(16時53分)となっています。



9 育児休業の取得状況についてお伺いします。

(1) お子さんが生まれた時、父母いずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

【母親】

「働いていなかった」が 44.0%、「取得した（取得中である）」が 37.2%、「取得していない」が 16.5%となっています。

取得していない場合の理由として、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」（39.8%）が最も高くなっています。

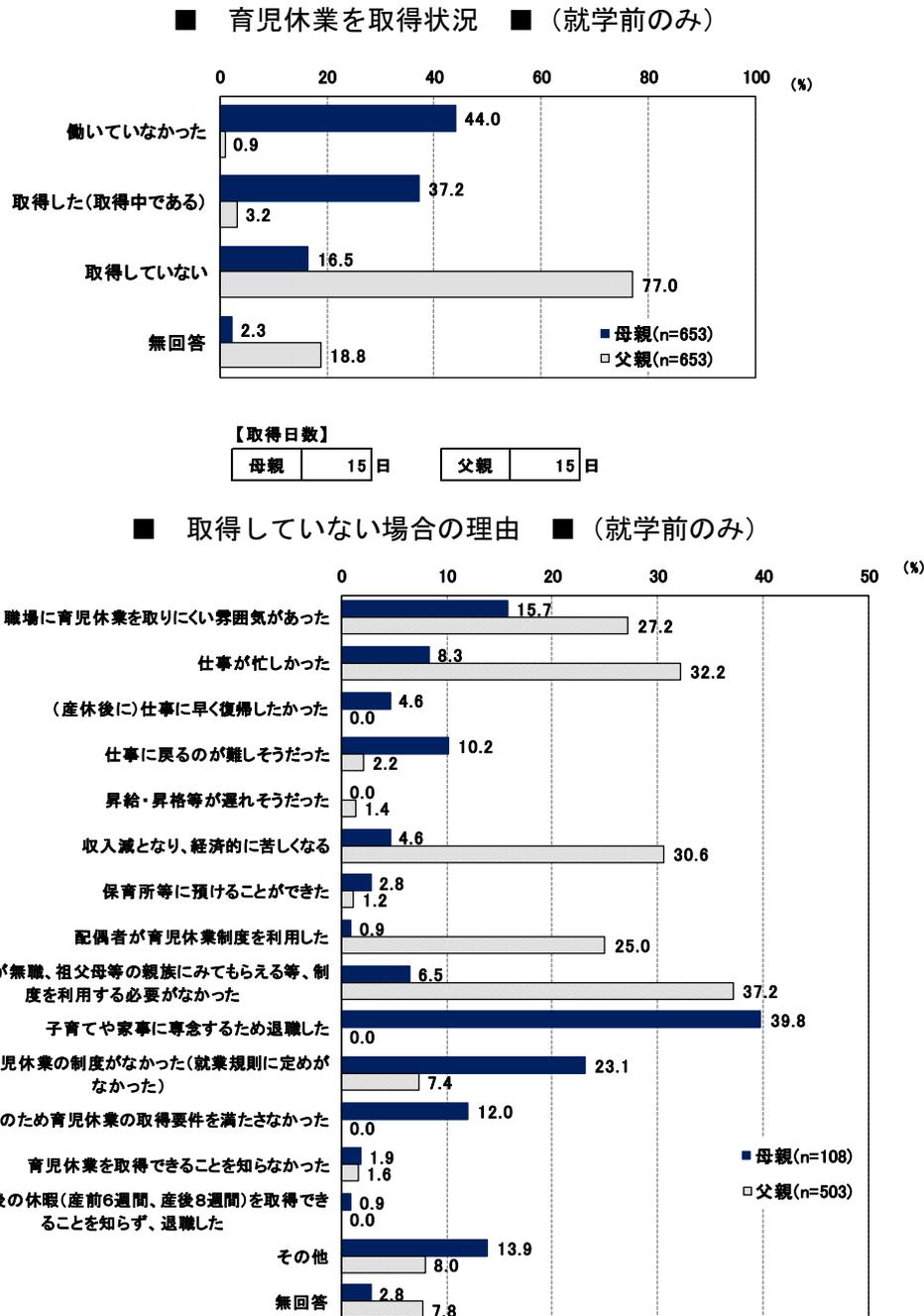
取得日数の平均は、「取得日数」が 15 日となっています。

【父親】

「取得していない」が 77.0%、「取得した（取得中である）」が 3.2%、「働いていなかった」が 0.9%となっています。

取得していない場合の理由として、父親は「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった」（37.2%）が最も高くなっています。

取得日数の平均は、「取得日数」が 15 日となっています。



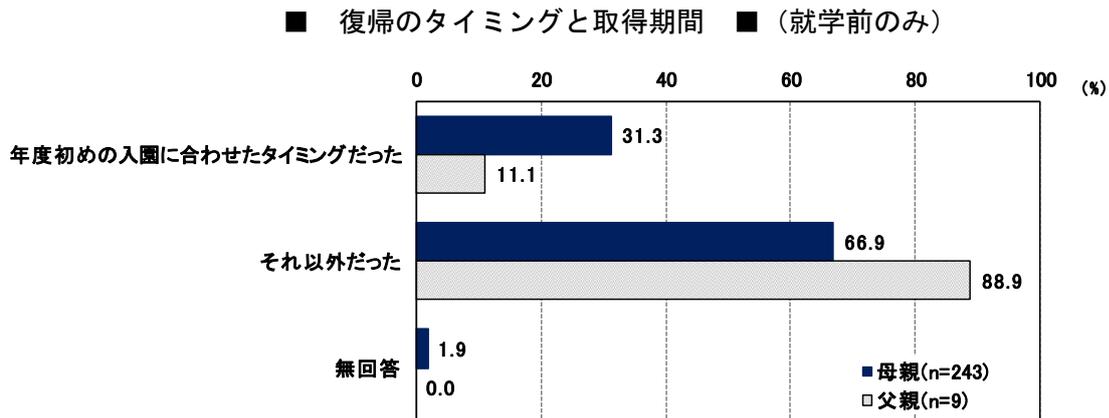
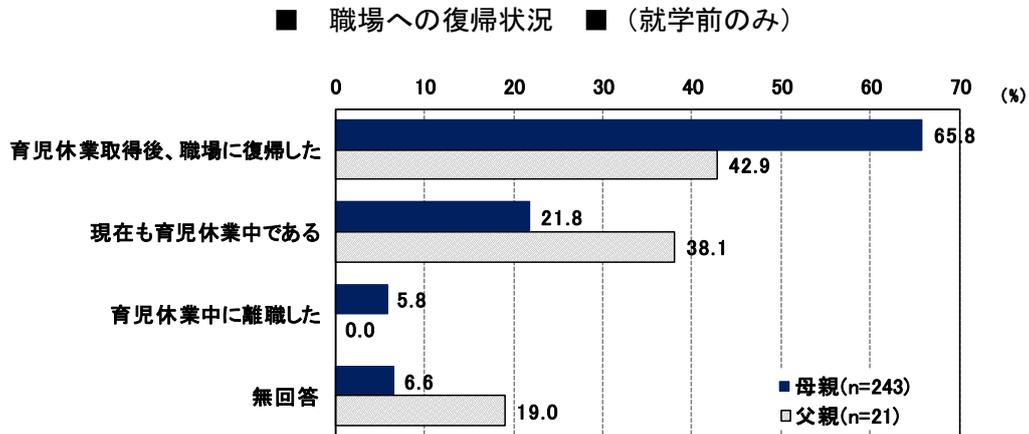
(2) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか

【母親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」(65.8%)は母親が最も高く、職場復帰時のお子さんの年齢は「7か月」、希望する育児休業の期間は「1歳2か月」となっています。

【父親】

「育児休業中に離職した」(5.8%)は父親が最も高く、職場復帰時のお子さんの年齢は「1か月」、希望する育児休業の期間は「3か月」となっています。



【職場復帰時のお子さんの年齢】

母親	7か月	父親	1か月
----	-----	----	-----

【希望する育児休業の期間】

母親	1歳2か月	父親	3か月
----	-------	----	-----

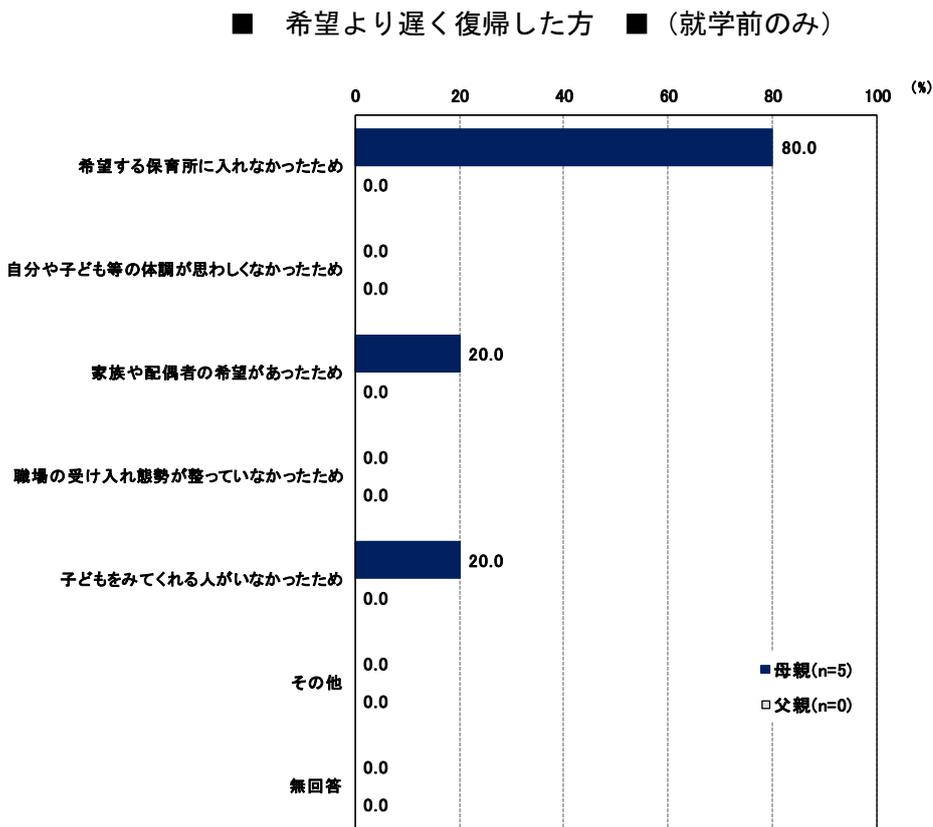
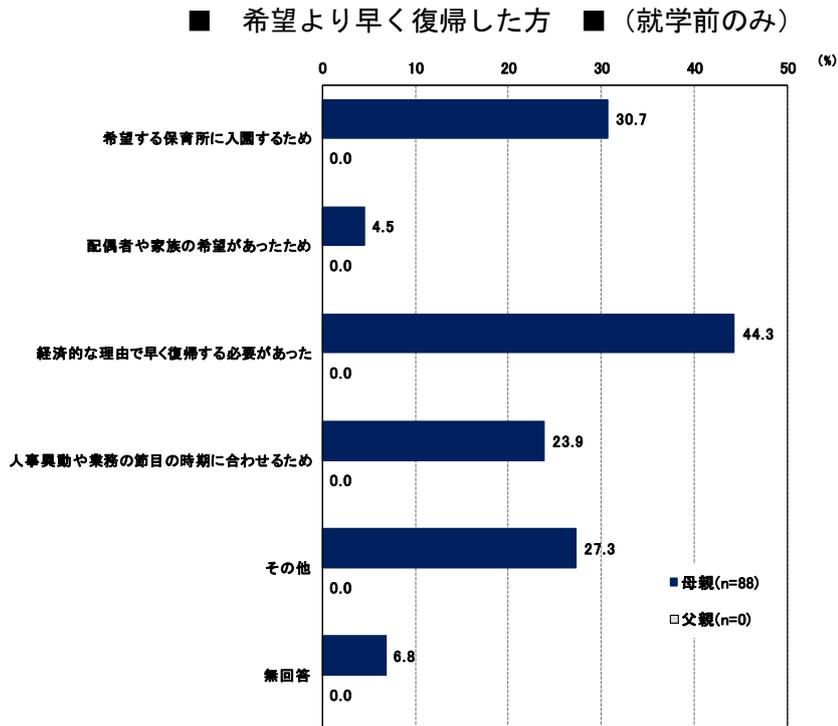
(3) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

【希望より早く復帰した方】

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」(44.3%)が最も高く、次に「希望する保育所に入園するため」(30.7%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(23.9%)となっています。

【希望より遅く復帰した方】

「希望する保育所に入れなかったため」(80.0%)が最も高く、次に「家族や配偶者の希望があったため」(20.0%)、「子どもをみてくれる人がいなかったため」(20.0%)となっています。



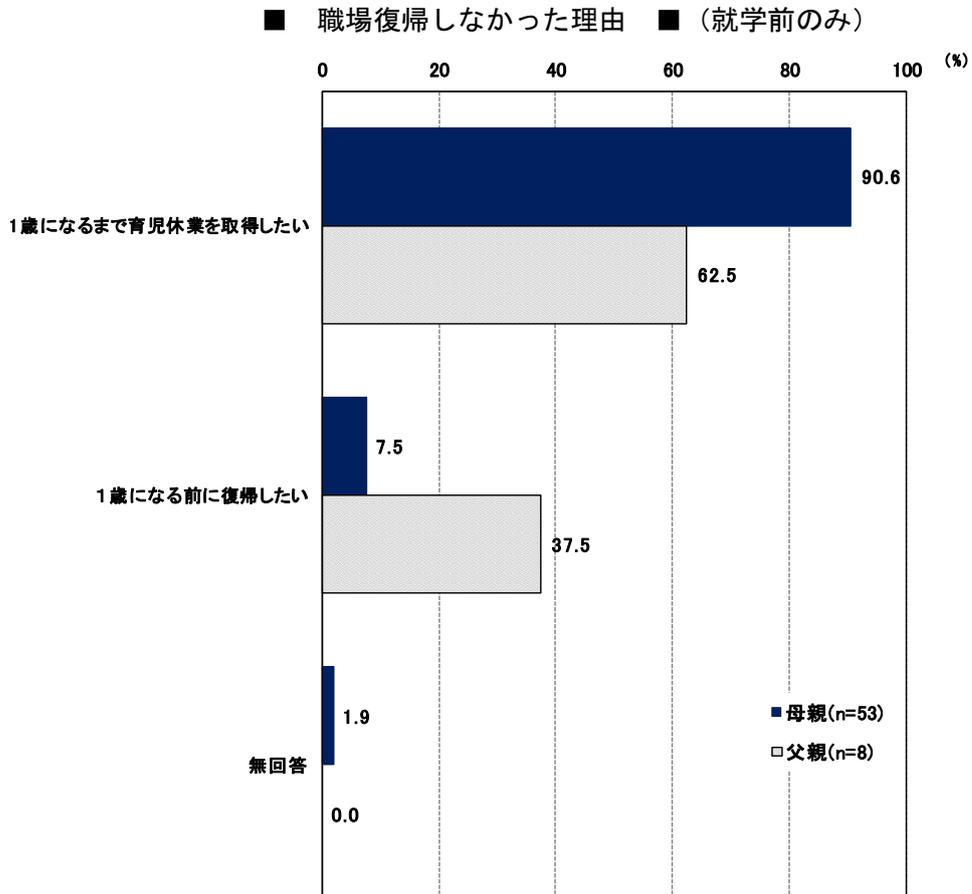
(4) 1歳になった時に必ず利用できる保育所があれば、育児休業を取得しますか。

【母親】

「1歳になるまで育児休業を取得したい」(90.6%)が最も高く、次に「1歳になる前に復帰したい」(7.5%)となっています。

【父親】

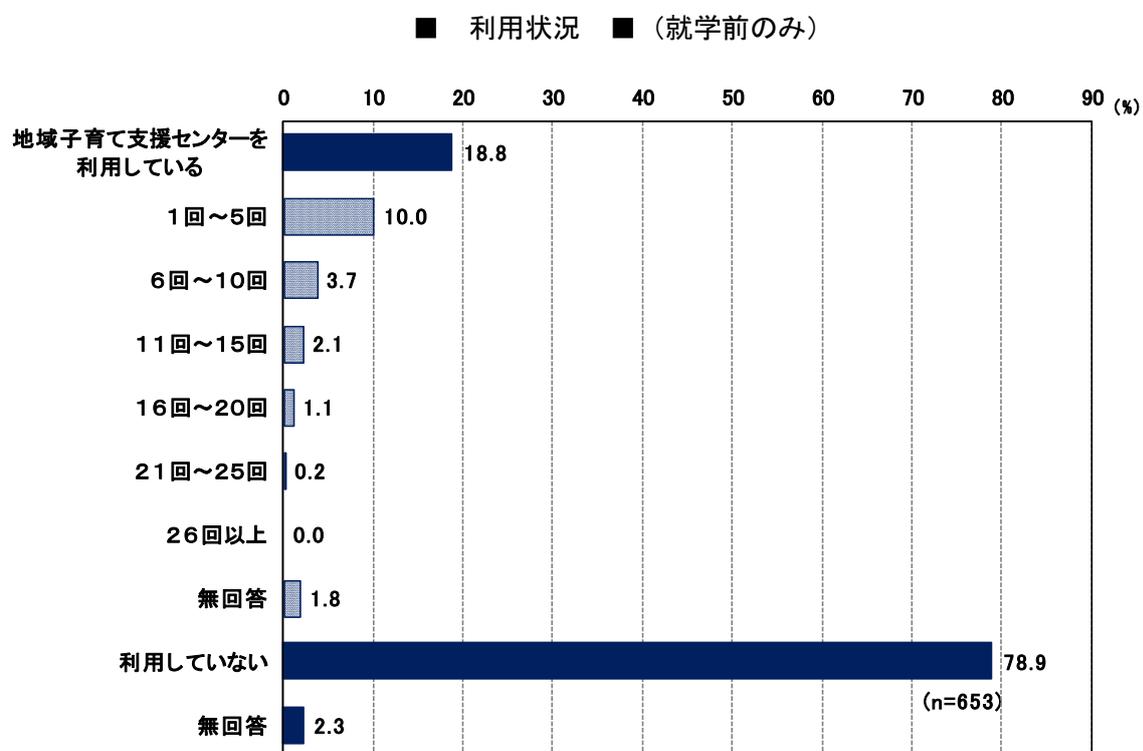
「1歳になるまで育児休業を取得したい」(62.5%)が最も高く、次に「1歳になる前に復帰したい」(37.5%)となっています。



10 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について。

(1) お子さんは地域子育て支援センターを利用していますか。

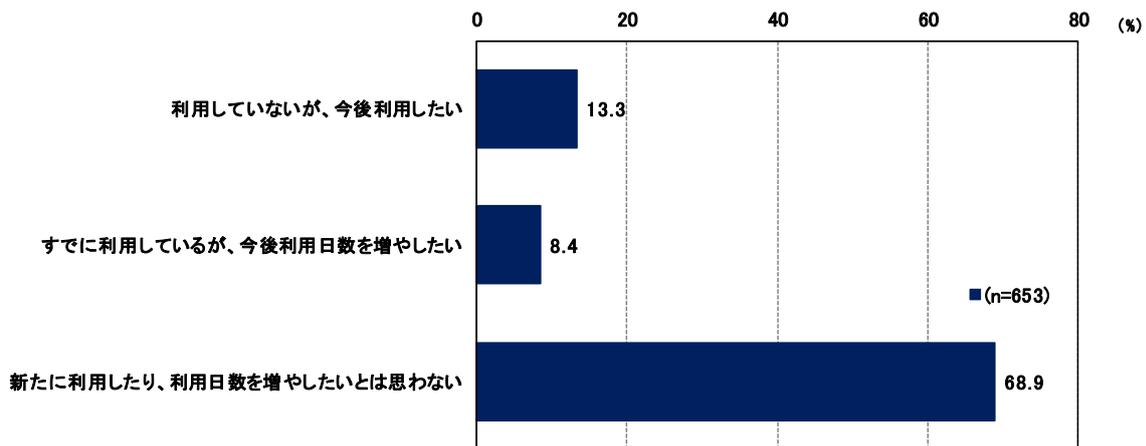
「利用していない」が 78.9%と全体の8割を占めています。「地域子育て支援センターを利用している」は 18.8%であり、内訳は「1回～5回」(10.0%)、「6回～10回」(3.7%)、「11回～15回」(2.1%)、「16回～20回」(1.1%)、「21回～25回」(0.2%) となっています。



(2) 現在は利用していない場合、今後利用したいか利用頻度を増やしたいと思いますか。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」は 68.9%となっています。
 「利用していないが、今後利用したい」が 13.3%となっています。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は 8.4%であり、1 か月あたりの平均利用回数は「6.11 日」、今より、さらに増やしたい回数「9.08 日」となっています。

■ 利用希望及び平均利用日数 ■ (就学前のみ)



■ 1か月あたりの平均利用回数

平均回数	6.11 日
------	--------

■ 今より、さらに増やしたい回数

平均回数	9.08 日
------	--------

11 子育て支援全般について

(1) 子育てに関して、現在抱えておられる悩み・不安等はどうのことでしょうか。

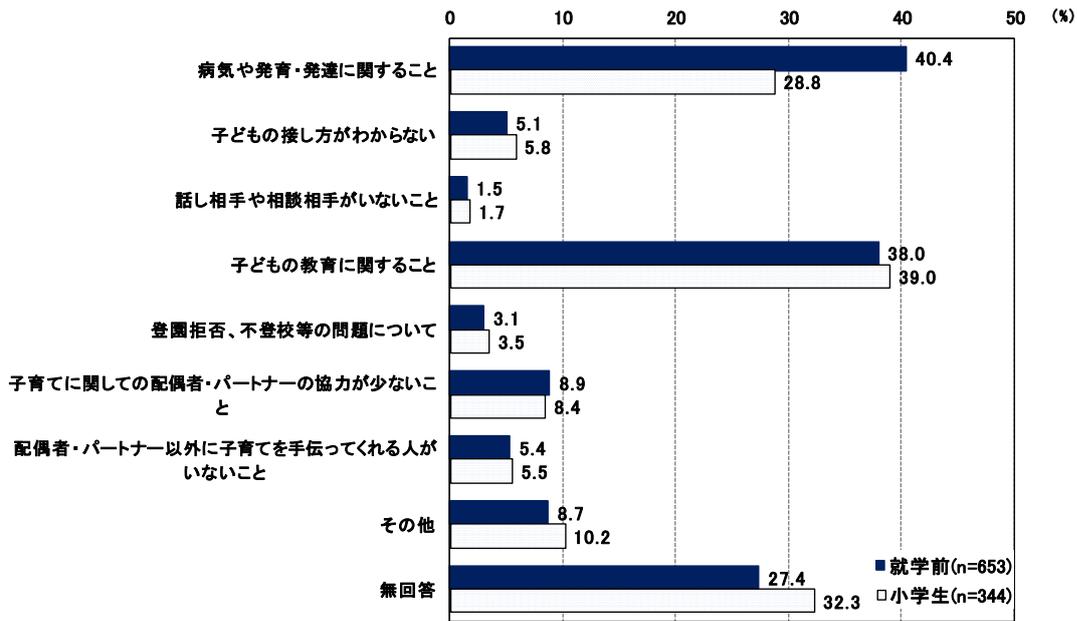
【就学前】

「病気や発育・発達に関すること」が 40.4%と最も高く、次に「子どもの教育に関すること」(38.0%) となっています。

【小学生】

「子どもの教育に関すること」が 39.0%と最も高く、次に「病気や発育・発達に関すること」(28.8%) となっています。

■ 現在抱えておられる悩み・不安・心配事 ■



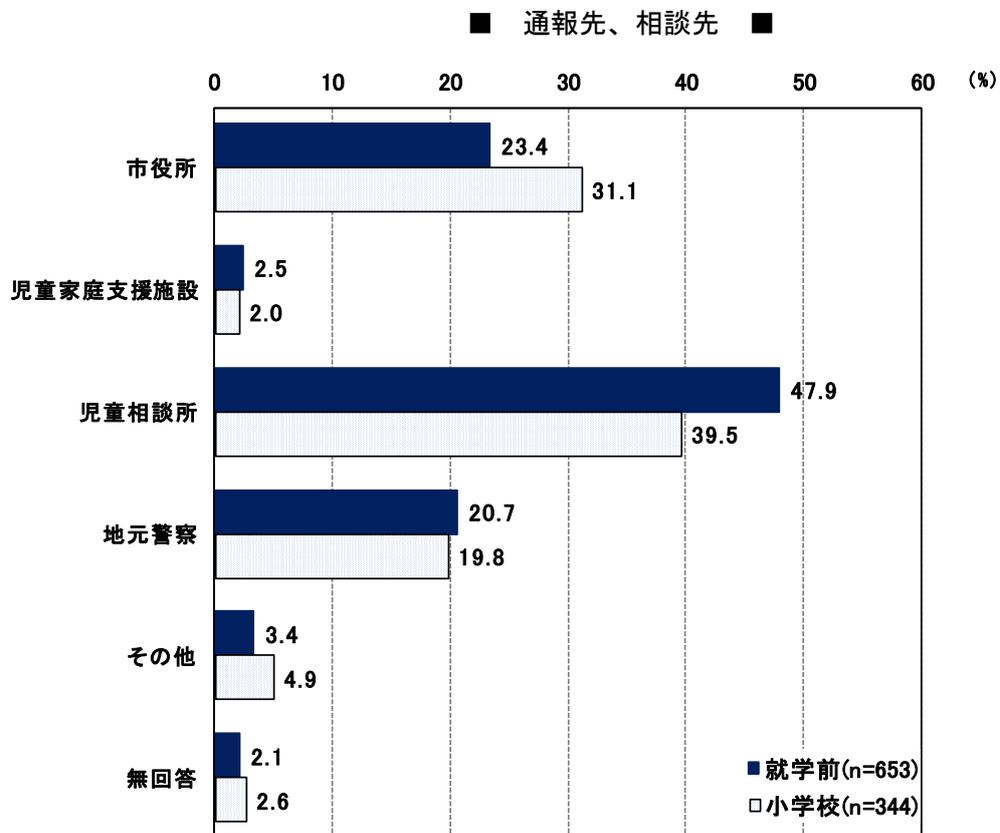
(2) 児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合どこに通報、相談しますか。

【就学前】

「児童相談所」が47.9%と最も高く、次に「市役所」(23.4%)となっています。

【小学生】

「児童相談所」が39.5%と最も高く、次に「市役所」(31.1%)となっています。



(3) あなたはどのような行為が児童虐待にあたると思いますか。

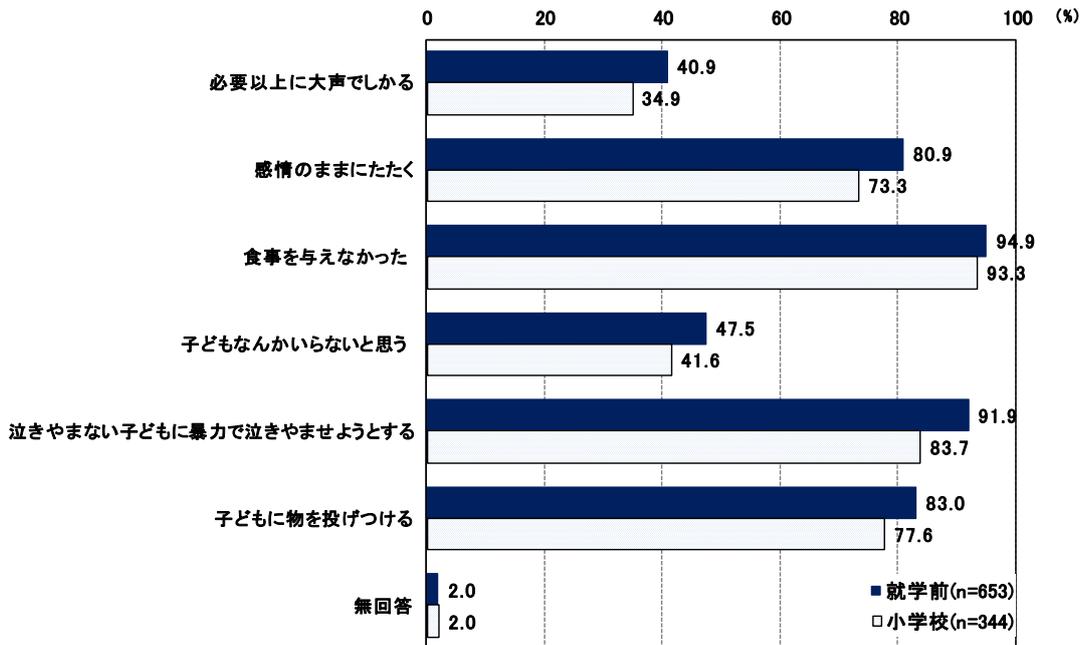
【就学前】

「食事を与えなかった」が94.9%と最も高く、次に「泣き止まない子どもに暴力で泣き止ませようとする」(91.9%)、「子どもに物を投げつける」(83.0%)となっています。

【小学生】

「食事を与えなかった」が93.3%と最も高く、次に「泣き止まない子どもに暴力で泣き止ませようとする」(83.7%)、「子どもに物を投げつける」(77.6%)となっています。

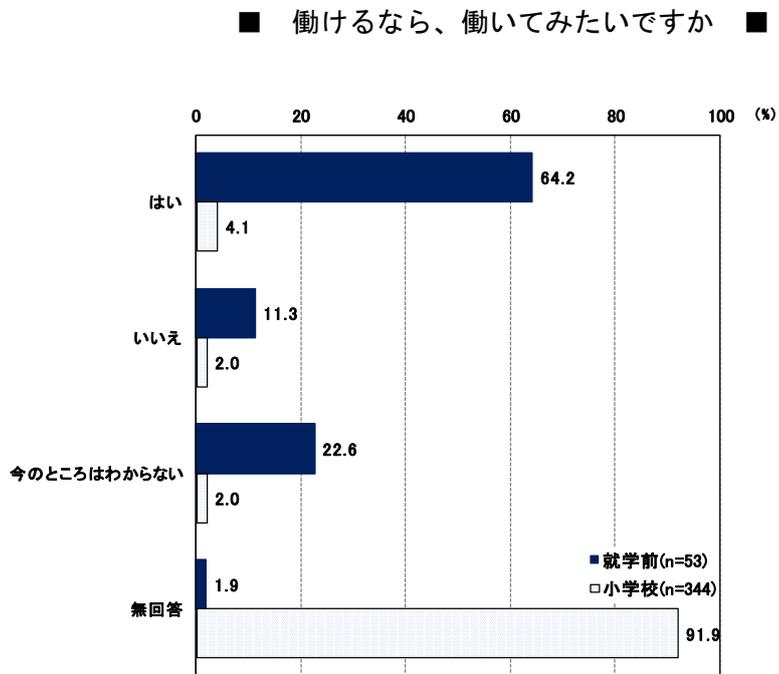
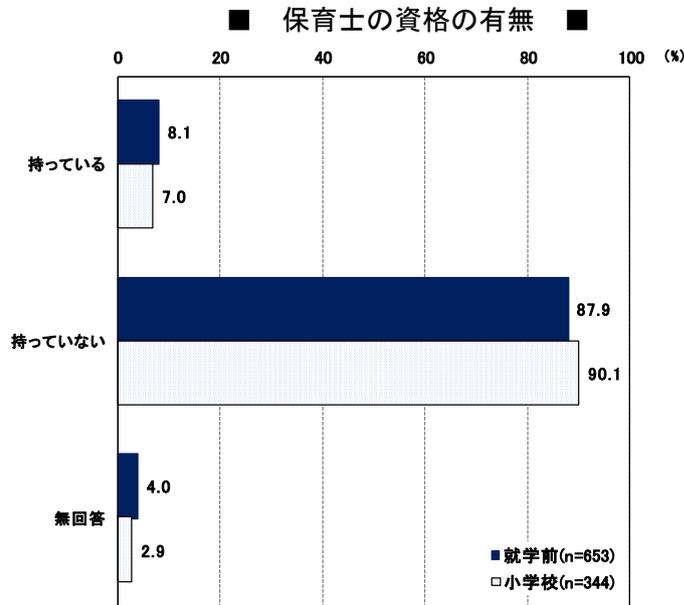
■ 児童虐待にあたると思われる行為について ■



(4) あなたは保育士の資格をお持ちですか。

就学前、小学生共に保育士の資格を持っている保護者は就学前では 8.1%、小学生では 7.0%となっています。

次に、働けるなら、働いてみたいか尋ねたところ、就学前で「はい」(62.2%)、「いいえ」(11.3%)となっています。小学生では「はい」(4.1%)、「いいえ」(2.0%)となっています。



(5) どのような条件を整えば、働いてみたいですか。

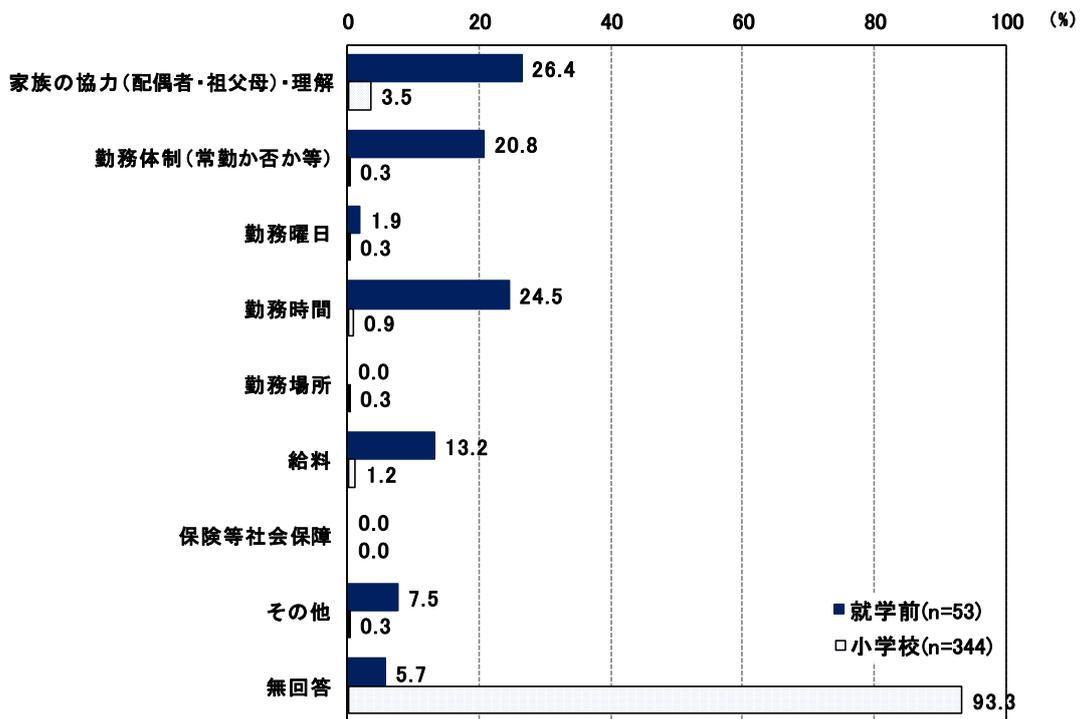
【就学前】

「家族の協力・理解」が26.4%と最も高く、次に「勤務時間」が24.5%、「勤務体制」が20.8%となっています。

【小学生】

「家族の協力・理解」が3.5%ありますが、無回答が93.3%となっています。

■ 保育士の資格の有無 ■



(6) 子育ての環境や支援のへ満足度について。

子育ての環境や支援について評価を満足度（「大変満足」+「ほぼ満足」）の高い順に上位3位を並べると、以下のようになります。

【上位3位】	【就学前】	【小学校】
公園などの施設-----	30.0%	30.8%
病児病後児保育-----	17.8%	19.6%
防犯・安全安心なまちづくり-----	18.9%	17.7%

子育ての環境や支援について評価を満足度（「大変満足」+「ほぼ満足」）の低い順に下位3位を並べると、以下のようになります。

【下位3位】	【就学前】	【小学校】
子育て支援センター-----	4.9%	4.3%
ファミリー・サポート・センター-----	6.4%	7.4%
認定こども園-----	6.9%	6.4%

■ 満足度 ■

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

一時預かり	就学前	6.7	6.7	61.9				4.9	5.8	14.0
	小学生	5.4	6.4	58.5				5.5	5.1	19.1
2.8										
延長保育	就学前	5.5	7.0	55.8				9.3	10.5	11.9
	小学生	7.7		44.9				14.2	13.8	16.7
2.5										
放課後児童クラブ	就学前	6.1	7.8	52.9				14.5	11.0	7.6
	小学生	6.4		51.9				8.4	7.8	23.0
2.5										
病児病後児保育	就学前	7.0	10.8	57.3				6.7	4.1	14.2
	小学生	4.7	14.9	51.5				4.6	5.8	18.5
3.2										
子育て支援センター	就学前	1.7		60.8				12.2	7.6	14.5
	小学生	1.8		49.6				17.0	15.0	14.1
2.5										
ファミリーサポートセンター	就学前	3.5		67.2				6.7	4.1	15.7
	小学生	5.4		61.3				5.1	4.9	21.4
2.0										
医療費扶助等の経済的支援	就学前	5.2	7.6	33.7				18.9	27.0	7.6
	小学生	7.0		33.4				17.6	25.6	12.1
4.3										
公園等の施設等	就学前	10.8	19.2	39.2				15.1	7.3	8.4
	小学生	10.1	20.7	35.5				15.3	8.0	10.4
2.6										
防犯・安全安心なまちづくり	就学前	6.4	12.5	52.0				14.2	4.4	10.5
	小学生	5.4	12.3	52.5				10.6	5.8	13.5
2.6										
幼稚園	就学前	4.7		57.6				10.8	8.1	16.3
	小学生	4.6		50.8				10.0	9.3	23.0
2.3										
保育園	就学前	3.5	7.3	52.9				14.0	10.5	11.9
	小学生	3.5	6.6	47.8				14.9	12.3	15.0
2.0										
認定こども園	就学前	4.9		54.4				12.8	10.2	15.7
	小学生	4.3		49.2				11.5	11.9	21.0
2.1										

■ 満足 □ やや満足 □ 普通 □ やや不満 □ 不満 □ 無回答